

大阪城公園パークマネジメント事業 令和5年度 事業報告書

大阪城パークマネジメント共同事業体

(代表者)

大阪市中心区大阪城1番1号

大阪城パークマネジメント株式会社

代表取締役 木下 健治

【担当者】

岡本 匡史 (06 - 6755 - 4146)

目 次

1. 令和5年度の事業報告についての概要	P 2
2. 成果指標にかかる数値結果等	P 4
3. 令和5年度 収支実績報告書	P 6
4. 大阪城天守閣にかかる事業報告書	P 10
5. 駐車場にかかる事業報告書	P 19
6. 大阪城音楽堂にかかる事業報告書	P 20
7. 大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書	P 21
8. 大阪城野球場にかかる事業報告書	P 24
9. JO-TERRACE OSAKA にかかる事業報告書	P 25
10. MIRAIZA OSAKA-JO にかかる事業報告書	P 27
11. 森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書	P 30
12. COOL JAPAN PARK OSAKA にかかる事業報告書	P 31
13. 園内交通システムにかかる事業報告書	P 32
14. 施設・公園管理にかかる事業報告書	P 33
15. 植栽管理にかかる事業報告書	P 37
16. 観光拠点化推進にかかる事業報告書	P 44

1. 令和5年度の事業報告についての概要

令和5年度において、公園全体としては、インバウンドを中心に多くの方にご来園いただくことができました。ゴールデンウィーク明けに、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、徐々にですが国内のお客様も含め増えてきました。しかしながら、国内観光客の団体利用については、コロナ禍前には戻らず、個人利用に推移している状況でした。

年度後半から団体については、学校団体(修学旅行、校外学習等)中心に利用が昨年度よりも増え、天守閣の入館者数やバス駐車場の利用が増えました。海外から、特にアジア圏を中心とした団体利用は安定してご来園が多くとても賑わっていました。アジア圏以外では、欧米諸国からの観光客も多く、年間を通して海外からは観光利用、国内においては、学校団体利用が多くご来園いただきました。期待していた国内の団体ツアー等の利用は少なく、本格的な回復にはいたりませんでした。公園としては、国内外問わず憩いの場として居心地のいい場所を提供させていただきたいとの思いで運営管理を行ってまいりました。

公園の施設整備としては、来園者に季節感を感じていただきリピートしていただくために、季節折々に楽しめるよう花壇の新設を行いました。併せて既存花壇の増強を進めてまいります。新設花壇としては、チューリップ、ヒマワリ等を中心に植付を行いました。既存花壇については、アジサイ、ヒガンバナ等を予定しています。

また、来園者に大阪城公園の魅力を感じていただくための一環として、地元の方のご来園が多い森ノ宮噴水エリアにおいては、初めてクリスマスツリーの設置を行いました。ペット連れのご来園者や小さなお子様連れの方を中心に写真撮影等 SNS に掲載いただくなど大変喜んでいただくことができました。

その他、繁忙期の駐車場待ちの渋滞の緩和による来園者の利便性向上のために、森ノ宮駐車場において改修工事を行い、駐車台数を43台増やし143台としました(工事前は、100台)。工事に際して植栽等にも配慮し、樹木については全て移植にて工事を遂行いたしました。

令和7年(2025年)に開催される、大阪・関西万博の際には、海外からさらに多くの来園者がお越しいただけると想定し、大阪城公園の歴史を多くの方に理解し楽しんでいただくために、文字情報だけでなく動画や画像を活用し、公園内の重要文化財を中心に史跡案内(20箇所)についてQRコードから読み込みできるようデジタル化を実施しました。

大阪城天守閣においては、多くの方々に喜んでいただけるように、特別展「上方の家康」「高台院一天下人秀吉に連れ添った伴侶―」やテーマ展「豊臣大坂城史」を開催いたしました。令和5年度の来館状況としては、5月以降(2類から5類へ移行後)は入館者も2018年度水準にほぼ戻り多くの方にお越しいただきました。令和6年度については、更に多くの方にご来館いただけるよう展示内容、天守閣の魅力等について積極的に魅力向上に関わる情報発信を推進していく予定です。

園内のイベントについては、期初の西の丸庭園「観桜ナイト」、3月下旬からGWまで季節限定の記念樹の森「大阪城森のバーベキュー」を4年ぶりに開催。2年目を迎えた太陽の広場「大阪城プロレス」、恒例となったGW期間の太陽の広場「餃子フェス」、そして秋には新イベント「やきいもフェス」を開催、市民に楽しんで頂けるコンテンツを提供しました。大阪市から申し込みを頂く園内イベントも前年通り開催され、昨年中止された大阪城だんじりも4年ぶりに開催されました。また、新たにベトナムフェスを迎え入れました。大阪マラソンは、昨年に続き一般ラン

ナー参加で開催されました。期末には、西の丸庭園「観桜ナイター」、記念樹の森「大阪城森のバーベキュー」「大阪城プロレス」も昨年につき開催しました。

令和6年度も歴史的な観光地としての魅力と市民が憩う公共の場としての魅力を高めるとともに来園者の回遊性向上に資する取り組みを継続していきます。

2. 成果指標にかかる数値結果等

(1) 大阪城天守閣の入場者数

年間入場者数 2,402,157 人 (計画数値：178.5 万人)

(2) 大阪城公園本丸エリアへの来園者数(推計)

年間来園者数 **538 万人**(推計) (計画数値：408 万人)

(天守閣の入場者数×2.24 倍、平成 27 年度～30 年度実施の動向調査による平均推計値)

(3) 大阪城公園への来園者数(推計)

年間来場者数 **1,143 万人** (計画数値：855 万人)

(天守閣の入場者数×4.76 倍、同上)

(4) 大阪城野球場、大阪城西の丸庭園、豊松庵、大阪城音楽堂の利用者(件)数

大阪城野球場：年間利用件数 **1,001 件** (計画数値：850 件)

大阪城西の丸庭園：年間有料入園者数 **188,710 人** (計画数値：200,000 人)

豊松庵：年間利用件数 **139 件** (計画数値：120 件) 稼働率 43.9%

大阪城音楽堂：年間利用件数 **101 件** (計画数値：80 件) 稼働率 58.0%

(5) 満足度調査結果

大阪城公園全体

※令和 5 年 10 月 27 日(金)～29 日(日)実施の動向調査による。(非常に満足、まあまあ満足、普通、あまり満足でない、不満足の 5 段階評価)

天守閣 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **87.3%** (計画数値：85%)

設問：「本日、大阪城天守閣に来館されての満足度を教えてください。」

回答者数：1,978 名

公園全体 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **88.7%** (計画数値：85%)

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：2,248 名

内訳：①天守閣入館者への公園全体満足度

(非常に満足、まあまあ満足) **88.5%**

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：1,978 名

②天守閣前広場での来園者への公園全体満足度(①との重複回答の可能性あり。)

(非常に満足、まあまあ満足 **90.0%**

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：270 名

西の丸庭園入園者への満足度調査結果

※令和6年1月13日(土)～3月17日(日)実施のアンケート調査による。

西の丸庭園 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **92.6%** (計画数値:85%)

設問:「西の丸庭園の管理運営について、総合的にどのくらい満足度していますか。」

回答者数:94名

大阪城音楽堂利用者への満足度調査

令和5年10月5日(木)～11月30日(木)実施のアンケート調査による。

大阪城音楽堂 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **88.9%** (計画数値:85%)

設問:「大阪城音楽堂について、総合的な満足度をお聞かせください。」

回答者数:18名

野球場利用者への満足度調査結果

※令和6年1月12日(金)～令和6年3月31日(日)実施のアンケート調査による。

大阪城野球場 満足度(非常に満足、まあまあ満足) **84.2%** (計画数値:85%)

設問:「大阪城野球場の総合的な評価は?」

回答者数:19名

豊松庵については、回答者数が一定数の回収を得られなかったため記載しておりません。

(6) 大阪市への納付金額

基本納付金 260,000,000 円 (計画 260,000,000 円)

変動納付金 55,426,541 円 (計画 19,147,000 円)

3. 令和5年度 収支実績報告書（単位：円、消費税抜額）

令和5年度
収支実績報告書（PMO事業全体）
損益計算書(単位:円、消費税抜額)

2023年度

事業名	PMO事業全体
項目	令和5年度
<建設局>大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)	224,840,100
<建設局>西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	87,527,132
<建設局> 駐車場	504,877,102
<建設局>JO-TERRACE OSAKA	320,893,027
<建設局>MIRAIZA OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)	304,010,252
<建設局>森ノ宮噴水エリア(噴水前3店舗)	32,952,000
<建設局>屋内音楽堂(クールジャパンパーク)	143,760,000
<経済戦略局>大阪城天守閣	1,325,413,885
<教育委員会事務局>大阪城音楽堂	49,107,825
(1)売上高	2,993,381,323
<建設局>大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)	0
<建設局>JO-TERRACE OSAKA	1,033,999
<経済戦略局>大阪城天守閣	3,751,525
<教育委員会事務局>大阪城音楽堂	4,640,000
(2)売上原価	9,425,524
(3)売上原価益((1)-(2))	2,983,955,799
<建設局>大阪城公園維持管理	325,283,300
<建設局>大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)	58,047,679
<建設局>西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	55,410,265
<建設局> 駐車場	103,339,609
<建設局>JO-TERRACE OSAKA	181,372,399
<建設局>MIRAIZA OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)	151,477,989
<建設局>森ノ宮噴水エリア(噴水前3店舗)	4,173,262
<建設局>屋内音楽堂(クールジャパンパーク)	7,463,738
<経済戦略局>大阪城天守閣	584,143,111
<教育委員会事務局>大阪城音楽堂	55,139,225
	0
(4)販売費及び一般管理費 ※1	1,525,850,577
(5)営業損益((3)-(4))	1,458,105,222
各事業直属収益 合計	21,881,046
共通収益配賦額 合計	9,092
①営業外収益 小計	21,890,138
各事業直属費用 合計	11,435,900
共通費用配賦額 合計	132,657
②営業外費用 小計	11,568,557
(6)営業外損益 総計(①-②)	10,321,581
(7)税引前当年度損益 ((5)+(6)-(10))	1,158,544,029
(8)法人税、住民税、事業税、その他公租公課	366,736,300
(9)当年度損益((7)-(8))	791,807,729
基本納付金 ※2	260,000,000
電気代高騰に係る補填額相殺受領(大阪市)	-5,543,767
変動納付金	55,426,541
(10)大阪市への納付金	309,882,774
コロナ損損失補填(建設局)	0
コロナ損損失補填(経済戦略局)	0
コロナ損損失補填(教育委員会)	0
(A)コロナ損損失補填額(大阪市)合計	0
(11)前年度繰越利益剰余金(前年度の(12)) ※3	2,397,634,658
(12)当年度繰越利益剰余金((9)+(A)+(11)) ※3	3,189,442,387

※1 全事業の共通経費(199,728,736 円)を含む。

※2 基本納付金内訳(経済戦略局226百万円、建設局34百万円)

※3 上記の利益剰余金はPMOに帰属するものですが、本収支実績報告書計算上の事業開始からの累計額に過ぎず、PMOは本収支実績報告書対象外の魅力向上事業における新規施設の大阪市への寄付等による支出の方が過大である為、上記剰余金が現存しているわけではありません。

令和5年度
収支実績報告書(個別事業分)
損益計算書(単位:円、消費税抜額)

個別事業名	<建設局> 大阪城公園維持管理
項目	令和5年度
(1)売上高	0
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)-(2))	0
広告宣伝費(地図サイン変更等)	296,410
管理委託費等	259,711,600
水道光熱費	22,874,415
通信費	477,551
備品費	0
消耗品費	860,474
修繕費	3,471,394
保守維持費	2,674,500
租税公課	110,200
その他	1,420,304
<上記の小計>	291,896,848
改修費	14,478,200
減価償却費	4,562,185
【事業直属費計】	310,937,233
共通費	14,346,067
(4)販売費及び一般管理費	325,283,300
(5)営業損益((3)-(4))	-325,283,300
雑収入	2,100,101
受取保険金(森ノ宮遊具負傷者示談金)	97,112
分担金(大阪市:史跡案内デジタルコンテンツ費)	5,952,134
補助金(国交省:ICT活用ゴミ箱)	1,702,600
共通 雑収入等	653
①営業外収益 小計	9,852,600
支払利息相当額(リース契約)	261,397
支払補償金(森ノ宮遊具負傷者示談金)	97,112
共通費用	9,527
②営業外費用 小計	368,036
(6)営業外損益 総計(①-②)	9,484,564
(7)当年度損益((5)+(6))	-315,798,736

個別 事業名	<建設局> 大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)
-----------	------------------------------------

項目	令和5年度
野球場	3,439,425
売店・自動販売機等 運営委託事業	137,976,520
露店・ケータリングカー 催事等 委託事業	32,118,653
公園行為許可業務	9,637,765
御座船 運営委託事業	11,286,632
園内交通システム 運営委託事業	10,483,182
櫓公開事業	19,897,923
(1)売上高	224,840,100
櫓公開事業	0
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)-(2))	224,840,100
野球場	4,580,621
売店・自動販売機等 運営委託事業	360,922
露店・ケータリングカー 催事等 委託事業	3,560,551
公園行為許可業務	2,640,659
御座船 運営委託事業	690
園内交通システム 運営委託事業	9,981
櫓公開事業	19,446,301
公園占用使用料(大阪市)	13,245,429
修繕費	0
その他	0
<上記の小計>	43,845,154
改修費	1,120,000
減価償却費	606,240
【事業直属費計】	45,571,394
共通費	12,476,285
(4)販売費及び一般管理費	58,047,679
(5)営業損益((3)-(4))	166,792,421
雑収入	300
	0
共通 雑収入等	568
①営業外収益 小計	868
支払補填金(園内交通大阪マラソン休業)	400,000
共通費用	8,287
②営業外費用 小計	408,287
(6)営業外損益 総計(①-②)	-407,419
(7)当年度損益((5)+(6))	166,385,002

個別 事業名	<建設局> 西の丸庭園、豊松庵、迎賓館
-----------	------------------------

項目	令和5年度
西の丸庭園	11,984,644
西の丸庭園(自主事業)	26,962,387
豊松庵	131,093
豊松庵(自主事業)	3,867,438
迎賓館 運営委託事業	44,581,570
(1)売上高	87,527,132
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)-(2))	87,527,132
西の丸庭園	20,883,320
西の丸庭園(自主事業)	18,797,858
豊松庵	1,994,725
豊松庵(自主事業)	147,242
迎賓館 運営委託事業	2,642,033
修繕費	341,076
その他	0
<上記の小計>	44,806,254
改修費	4,300,000
減価償却費	0
【事業直属費計】	49,106,254
共通費	6,304,011
(4)販売費及び一般管理費	55,410,265
(5)営業損益((3)-(4))	32,116,867
雑収入	0
	0
共通 雑収入等	287
①営業外収益 小計	287
共通費用	4,187
②営業外費用 小計	4,187
(6)営業外損益 総計(①-②)	-3,900
(7)当年度損益((5)+(6))	32,112,967

個別 事業名	<建設局> 駐車場
-----------	--------------

項目	令和5年度
城南バス駐車場(臨時普通車含む)	253,982,185
大阪城公園駅前普通車駐車場	137,928,822
森ノ宮駅前駐車場	111,966,095
大阪マラソン実行委員会使用料	1,000,000
(1)売上高	504,877,102
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)-(2))	504,877,102
諸手数料(クレジットカード決済)	2,053,500
管理委託費等	43,916,000
水道光熱費	0
修繕費	1,253,000
保守維持費	407,143
保険料	444,030
その他	300,419
<上記の小計>	48,374,092
改修費	28,050,000
減価償却費	91,153
【事業直属費計】	76,515,245
共通費	26,824,364
(4)販売費及び一般管理費	103,339,609
(5)営業損益((3)-(4))	401,537,493
	0
共通 雑収入等	1,221
①営業外収益 小計	1,221
支払利息(リース契約)	1,886
共通費用	17,816
②営業外費用 小計	19,702
(6)営業外損益 総計(①-②)	-18,481
(7)当年度損益((5)+(6))	401,519,012

個別 事業名	<建設局> JO-TERRACE OSAKA
-----------	---------------------------

項目	令和5年度
I 期(AーFテラス)店舗運営委託事業	197,510,879
直営オフィシャルショップ事業	37,534,746
II 期(Gテラスキャスルガーデン)運営委託事業	83,225,856
主催イベント収入(秋祭り出店料)	2,621,546
(1)売上高	320,893,027
直営オフィシャルショップ事業	1,033,999
(2)売上原価	1,033,999
(3)売上原価益((1)－(2))	319,859,028
販売促進費(広告宣伝・催事)	4,966,878
人件費	29,437,506
管理委託費等	74,048,563
水道光熱費	0
備品・消耗品・事務用品費	2,976,833
賃借料(備品レンタル等)	798,369
通信費	861,794
修繕費	5,214,170
保守維持費	267,899
保険料	2,221,621
その他	1,187,605
＜上記の小計＞	121,981,238
改修費	360,000
減価償却費 I 期(ショップインフォ含む)	5,402,576
減価償却費 II 期キャスルガーデン	31,431,420
【事業直属費計】	159,175,234
共通費	22,197,165
(4)販売費及び一般管理費	181,372,399
(5)営業損益((3)－(4))	138,486,629
雑収入、施設負担金	571,668
受取補償金	555,000
	0
	0
共通 雑収入等	1,010
①営業外収益 小計	1,127,678
支払利息相当額(リース契約)	0
雑損失	62,776
共通費用	14,743
②営業外費用 小計	77,519
(6)営業外損益 総計(①－②)	1,050,159
(7)当年度損益((5)＋(6))	139,536,788

個別 事業名	<建設局> MIRAIZA OSAKA-JO(旧第四師団司令部庁舎)
-----------	---------------------------------------

項目	令和5年度
店舗運営委託事業	303,204,891
自販機売上手数料	805,361
(1)売上高	304,010,252
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	304,010,252
販売促進費(広告宣伝・催事)	677,806
人件費	11,310,703
管理委託費等	63,465,813
水道光熱費	2,441,098
備品・消耗品・事務用品費	1,513,458
賃借料(小額備品リース・レンタル料)	1,448,346
通信費	989,517
修繕費	2,717,200
保守維持費	446,400
保険料	1,991,140
その他	982,706
＜上記の小計＞	87,984,187
改修費	0
減価償却費	43,405,268
【事業直属費計】	131,389,455
共通費	20,088,534
(4)販売費及び一般管理費	151,477,989
(5)営業損益((3)－(4))	152,532,263
	0
	0
	0
共通 雑収入等	914
①営業外収益 小計	914
共通費用	13,343
②営業外費用 小計	13,343
(6)営業外損益 総計(①－②)	-12,429
(7)当年度損益((5)＋(6))	152,519,834

個別 事業名	<建設局> 森ノ宮噴水エリア(噴水前3店舗)
-----------	---------------------------

項目	令和5年度
噴水前3店舗運営委託事業	32,952,000
(1)売上高	32,952,000
(2)売上原価	0
(3)売上原価益((1)－(2))	32,952,000
広告宣伝費(催事費)	1,111,373
管理委託費等	526,900
修繕費	0
消耗品	5,938
保険料	229,060
その他	0
＜上記の小計＞	1,873,271
改修費	0
減価償却費	662,644
【事業直属費計】	2,535,915
共通費	1,637,347
(4)販売費及び一般管理費	4,173,262
(5)営業損益((3)－(4))	28,778,738
	0
共通 雑収入等	75
①営業外収益 小計	75
共通費用	1,088
②営業外費用 小計	1,088
(6)営業外損益 総計(①－②)	-1,013
(7)当年度損益((5)＋(6))	28,777,725

個別 事業名	＜建設局＞ 屋内音楽堂（クールジャパンパーク）
-----------	----------------------------

[illegible]

個別 事業名	<経済戦略局> 大阪城天守閣
-----------	-------------------

項目	令和5年度
天守閣 観覧料等	1,073,232.761
天守閣 荷物預り料	1,745.006
天守閣 収蔵品等享使用料	4,765.921
天守閣 図録等頒布収入	17,270.521
天守閣 兜・陣羽織試着体験料	25,128.462
天守閣 ミュージアムショップ	203,271.214
天守閣 運営協賛金(広告料)	0
(1)売上高	1,325,413.885
図録等頒布収入 棚卸販売原価	745.002
ミュージアムショップ 棚卸販売原価	3,006.523
(2)売上原価	3,751.525
(3)売上原価益((1)－(2))	1,321,662.360
広告宣伝費	5,278.865
人件費	84,390.361
繕手数料(振込手数料/クレジット手数料等)	77,382.653
管理委託費等	227,922.688
水道光熱費	33,610.242
通信費	1,779.920
備品・消耗品・事務用品費	31,687.116
賃借料(小銃/スレスレナル)	2,905.597
公園占用使用料(大阪府)	40,419
修繕費	5,513.841
保守維持費	2,782.526
その他	4,384.686
＜上記の小計＞	477,678.914
改修費	20,850,000
減価償却費	1,230.978
【事業直風費計】	499,759.892
共通費	84,383.219
(4)販売費及び一般管理費	584,143.111
(5)営業損益((3)－(4))	737,519.249
① 雑収入	649,215
受取保険金	28,000
映像コンテンツ制作代金(大阪市:消費税含む金額別)	10,213,500
	0
共通 雑収入等	3,841
① 営業外収益 小計	10,894,556
雑損失(固定資産除却損失3円含む)	371,229
支払補償金	28,000
映像コンテンツ制作代金(大阪市:消費税含む金額別)	10,213,500
共通費用	56,046
② 営業外費用 小計	10,668,775
(6)営業外損益 総計(①－②)	225,781
(7)当年度損益((5)＋(6))	737,745,030

個別事業名	＜教育委員会事務局＞ 大阪城音楽堂
-------	----------------------

項目	令和5年度
音楽堂 利用料	33,907,739
付帯設備使用料	9,036,628
ミーティングルーム使用料	61,855
自動販売機 運営委託事業	448,803
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル協賛金収入)	4,640,000
音楽堂利用キャンセル料(申込金没収)	1,012,800
(1)売上高	49,107,825
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル)	4,640,000
(2)売上原価	4,640,000
(3)売上原価益((1)-(2))	44,467,825
人件費	18,874,141
管理委託費等	20,166,380
水道光熱費	2,749,351
通信費	251,551
備品費	718,565
消耗品費・事務用品費	869,255
賃借料(小額)・リース・レンタル	238,409
修繕費	861,189
保守維持費	748,400
その他	883,930
＜上記の小計＞	46,361,171
改修費	3,896,160
減価償却費	79,616
【事業直属費計】	50,336,947
共通費	4,802,278
(4)販売費及び一般管理費	55,139,225
(5)営業損益((3)-(4))	-10,671,400
雑収入	11,416
	0
共通 雑収入等	219
①営業外収益 小計	11,635
共通費用	3,190
②営業外費用 小計	3,190
(6)営業外損益 総計(①-②)	8,445
(7)当年度損益((5)+(6))	-10,662,955

4. 大阪城天守閣にかかる事業報告書

昭和6年（1931年）11月7日に大阪市民の寄付によって復興された大阪城天守閣は、大阪はもとより日本の文化、観光のシンボルという特徴を備えた博物館施設として歩みを続け、今日にいたっています。

令和5年度（2023年度）は、新型コロナウイルス感染症が5月に2類から5類に移行したことにより一気に入館者が増加し、入館券購入者の待ち列が日々見受けられました。待ち列を減らす対応として事前購入が出来るWEBチケット購入の推奨を行いました。顧客属性としては新型コロナウイルス感染症前と同様インバウンド客の比率が高いですがその比率が6割から7割強に増えています。また以前は中国本土からのお客様が全体の上位でしたが、令和5年度は中国本土からのお客様が以前の半分以上で推移しています。新型コロナウイルス感染症以前に運営を戻す年度になりましたが令和6年2月末に検温所の撤去実施でほぼ完了しました。年度の前半は月平均の入館者数が157,000人、後半が月平均214,000人と20万人を超えて来ました。

以上の結果、本年度の大阪城天守閣入館者数は2,402,157人となり、前年度（令和4年度1,174,291人）比では1,227,866人増（104,5%増）となりました。新型コロナウイルス感染症前の、（平成30年／2018年度）2,550,058人に対して94,2%まで回復しました。

個別の事業実施状況については、以下の通りとなります。

1. 資料の収集、保管事業

本年度は「織田信長朱印状」、「栄昌院文書」、「前田利家画像」など4件の購入（大阪市）、「豊臣秀吉朱印状」、「徳川家康書状」など5件の寄贈により資料を収集しました。高い資料的価値と展示効果を有するこれらの資料を収集・管理する学芸員の業務に協力しました。

2. 展示事業

（1）特別展

①「上方の家康」（令和5年10月7日～11月26日）

概要：『徳川家康は生涯のなかで、当時の日本の中核ともいべき上方（京都・大坂を中心とする地域）との接点をもつことが多々あった。とりわけ壮年時代にはその傾向が強くなり、一時期は実質的に上方を活動の舞台としていた。本展では上方とのつながりや、上方での活動に焦点をあてることで、家康の天下取りの実相に迫った。』

期間中(51日間)の入館者は、395,145人（1日平均約7,748人）でした。

②「高台院一天下人秀吉に連れ添った伴侶―」（令和6年3月23日～5月6日）

概要：『秀吉の妻となった高台院は、家族や家臣団をたばねることや、政治向きのことなどで、独自の大きな役割を果たした。秀吉と死別してからは、京都に住んで亡夫の冥福を祈る一方、大坂城と連携しながら豊臣家存続のために尽力した。その没後400年を記念して開催した本展では、高台院ゆかりの高台寺（京都市東山区）の特別協力を得て、遺品や関連資料により彼女の活動を紹介した。』

令和5年度中(9日間)の入館者は、96,269人（1日平均約10,697人）でした。

(2) テーマ展

「豊臣大坂城史」(令和5年3月18日～5月7日)

概要:『秀吉築造の大坂城は、天下統一の拠点であり、国政の重要な舞台でもあった。規模と壮麗さで信長の安土城を数倍も上回ると称賛され、日本一堅固とも評されたが、大坂夏の陣後、徳川幕府による大坂城再築時に石垣ごと地中に埋められてしまった。本展では城郭史上および日本史上、特異な意義をもつ豊臣大坂城の波乱の歴史を大阪城天守閣収蔵資料によって紹介した。』

令和5年度中(37日間)の入館者は、227,381人(1日平均約6,145人)でした。

(3) 企画展示

2ヶ月を目標に文化財展示を全面的に更新し、そのつど3階・4階のフロアごと、新しいテーマの展示を立案しました。

本年度は、「THE SENGOKU LEGENDS～戦国伝説の虚実～」、「徳川幕府と大坂」、「大坂三郷!」、「葵人物録」、「信長戦記」、「“政治家”豊臣秀吉」、「大阪城たてものがたり」の計7本の企画展示と、夏の展示「ザ・兜 (HELMET)」を実施しました。

3. 調査・研究事業

展示・普及事業の基礎として学芸員が実施する調査研究活動について側面的な協力を行いました。

4. 教育・普及事業

- ① 収蔵品や関連資料の写真を作成管理し、公共機関や研究者、出版・放送関係機関等からの掲載や複製作成、商品化の要望に応じ積極的に提供することで、資料の普及に努めました。写真資料の提供数は480件1,716点におよびました。

また、天守閣所蔵の主要写真100点のデジタルデータ化を実施しました。(PMOによる累計実績データ数は2,959点となりました。)

- ② 他の博物館施設等からの文化財貸出依頼に対する出品や、展覧会の企画や展示指導等に関する特別協力依頼に応じました。
- ③ 3階図録頒布コーナーについては、売上冊数46,399冊ならびに売上金額18,981,400円において、2015年以降の指定管理受託後、最高の数値となりました。
- ④ 館内の兜・陣羽織・小袖のレプリカ試着体験コーナーを、約3年3か月ぶりとなる令和5年5月15日より再開しました。世の中の動きに比例して、利用者数も順調に伸び、平成27年度からの指定管理開始後、歴代2番目となる48,142人にご利用頂きました。
- ⑤ 「重要文化財 大阪城の櫓 YAGURA 特別公開」との連携

令和5年度、天守閣セット券による観覧は19,484人となり、コロナ禍であった前年度の7,254人を大きく上回る結果となりました。

(公開期間:令和5年は、4月1日～5月7日、7月15日～8月20日、9月16日～11月26日、令和6年は、3月16日～3月31日の土曜日・日曜日・祝日の限定公開)

5. 学校や市民・各種団体等との連携に関する事業

(1) 学校や各種団体等との連携事業

①「第52回大阪城絵画展」(令和6年1月2日～1月31日)

大阪の将来を担う幼稚園児・小学生・中学生が大阪城を大阪の誇りに思い、憩いの場としてより一層親しむと同時に、大阪の歴史・文化についての理解を深めることができるよう、大阪市内の幼稚園、小・中学校と連携し、大阪城の絵画を募集して入選作品を展示しました。(応募作品数 651 点、うち入選作品数 30 点)また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰式については会場を従来大阪城天守閣会議室から大阪歴史博物館内の講堂に変更して開催しました。

② 地域・市民団体や企業、大阪城公園内および周辺イベント(歴史リアル謎解きゲームなど)と連携し、企画協力や相互広報・相互入場割引などを実施しました。

③「太閤なにわの夢募金」への協力

昨年度同様、実行委員会事務局運営に参加し、主に出納業務を行いました。

④中学生職場体験学習受入れを再開

令和5年11月8日、9日に、コロナ以前から受入れていた大阪市立東中学校の生徒3人を受入れました。また、令和6年2月15日、16日に、大阪城公園の近隣(JR 森ノ宮駅近く)にある大阪市立相生中学校から今回初めて職場体験の依頼を頂き、生徒2人(当初予定は3人だったが、1人は体調不良で欠席)を受入れました。

(2) 地域との連携

① 中央区民まつりに協賛・広告掲載するなどより多くの集客に努めた。

② 大阪義士会「大阪義士会子ども四十七士」は、主催者から通知があり、表敬訪問受入は中止となりました。

③ 薩摩義士ゆかりの地を参詣する関ヶ原戦跡踏破隊(関ヶ原戦跡踏破隊実行委員会)は、令和5年8月6日に大阪城参拝、館長(代行 当館学芸員)管理部2名にてお迎えしました。

(3) 他の博物館等との連携

① 博物館学実習として令和5年7月31日から8月4日までの5日間にわたって、9大学から10人の実習生を受け入れました。

② 姉妹城・友好城郭・友好協定連携事業

【友好城郭／スフォルツェスコ城(イタリア・ミラノ市)】

大阪城天守閣とスフォルツェスコ城は昨年度、令和4年10月3日に友好城郭提携を締結しました。そこから1周年となることを記念し、大阪市主催の「大阪城・スフォルツェスコ城友好城郭提携1周年記念講演会」が大阪国際交流センター小ホールで開催され、大阪城天守閣館長が出講しました(令和5年9月18日)。

また、同じく友好城郭提携1周年の記念として、大阪城天守閣2階において「大阪城・スフォルツェスコ城 友好城郭提携1周年記念 ミラノ市・スフォルツェスコ城写真展」を実施しました(令和5年10月3日～令和5年11月7日)。

③ 全国城郭管理者協議会への参加、および加盟城との協力連携

令和5年度は、令和5年7月3日、4日に愛媛県今治市にて総会、令和5年11月8日、9日に神奈川県小田原市にて研修会、令和6年1月25日、26日に沖縄県那覇市にて役員会が実施されました。

- ④ 日本博物館協会・関西博物館連盟への参加、および加盟館との協力連携
- ⑤ 大阪歴史博物館との連携〔天守閣・歴博セット入場券（28,862 枚販売）〕
- ⑥ 他の博物館、大学、学校、学会その他国内外の関係機関との協力連携
博物館協会キャンパスメンバーズへの参画（4 校 計 1,245 人入館）等
- ⑦ 「ねね様 400 年恩忌実行委員会／事務局：高台寺」との連携
「印で結ぶ絆めぐりスタンプラリー」（令和 4 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日）
豊臣秀吉正室・おねの 400 年遠忌の機運醸成のため、日本各地にある、おね（ねね様）ゆかりの地を地区（エリア）ごとに分け、各エリア 3～4 ヲ所で行うスタンプラリー企画に協力し、参加者への押印および達成者へのプレゼントお渡しの対応を行っています。
- ⑧ 京阪ホールディングス主催事業「京阪沿線魅力再発見 2024 ぶらり街道めぐり～陸の路編～」への協力
「大坂城をのぞむ、大坂城からのぞむ」をテーマに大阪城公園内の歴史探訪ウォークを行い、天守閣館長と学芸員の 2 名が講師として参加した（令和 6 年 3 月 26 日）

6. 情報発信、広報宣伝

大阪を代表する文化・観光施設にふさわしいテーマ展及びイベント等を実施するとともに、ホームページ(訪問者数 161 万件/年・ページビュー数 302 万件/年)・ポスター・チラシ・リーフレット（日本語、韓国語、中国繁体字、中国簡体字、英語の各言語別及び子ども向け）・マスメディア等をとおして情報発信・広報宣伝を行いました。

取材受入れは 32 件、大阪市を通じての報道発表は 7 件、観光雑誌等の刊行物への天守閣情報の掲載(写真提供および記事校正)は 133 件(記事校正 94 件／写真貸出 39 件)実施しました。

取材については、コロナ禍前の水準に戻った来館者数に比例するような爆発的な戻りはありませんでしたが、海外メディアの取材が 4 件あり、国内外問わず旅行・観光意欲が高まってきたことが感じ取れました。

7. 施設、設備の良好な維持管理

改札・案内・警備・清掃・昇降機の運転業務を業務委託により実施するとともに設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

また、改修や設備更新の主な実施内容は以下の通りです。

- ・ 3 階北、東側通路誘導灯器具取替工事 (令和 5 年 4 月) … 修繕費
- ・ 2 階応接室非常照明器具取替工事 (令和 5 年 4 月) … 修繕費
- ・ 防犯用 UPS バッテリー交換 (令和 5 年 5 月) … 修繕費
- ・ 改札石段部ドライミストの設置 (令和 5 年 7 月) … 雑費・リース料
- ・ 2 階多目的トイレの修理 (令和 5 年 8 月) … 修繕費
- ・ 3 階 4 階展示室の床面補修 (令和 5 年 10 月) … 修繕費
- ・ 7 階空調機温湿度センサー用電源装置交換 (令和 5 年 11 月) … 修繕費
- ・ 天守閣 24 時間系統空気調和機整備工事 (令和 5 年 12 月) … 改修費
- ・ 4 階 AHU-13A 空調制御設備部品交換 (令和 5 年 12 月) … 修繕費
- ・ 3 階 4 階展示ケース塗装 (令和 6 年 1 月) … 修繕費
- ・ 直流電源装置のバッテリー交換 (令和 6 年 2 月) … 修繕費

- ・収蔵庫3階4階空調用活性炭フィルター交換（令和6年 3月）… 修繕費
- ・防犯カメラシステム更新工事（令和6年 3月）… 改修費
- ◇大阪城映像コンテンツ制作業務（令和6年 3月）… 【大阪市負担】
- ・自動券売機インボイス対応、新紙幣対応（令和5年8月,12月）… 修繕費
- ・データサーバー更新（令和5年4月）… 【PMO 資産】減価償却費
- ・ミュージアムショップ POS レジシステム更新（令和5年9月）… 【PMO 資産】減価償却費

8. 大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

①売上について

令和5年4月1日～令和6年3月31日 販売金額 517,497 千円(税込)

過去最高の販売金額となり、考えられる主な要因としては以下の通りです。

- ・入館者数の回復
- ・コロナ禍では閉めていた8階ショップの再開
- ・物価上昇に対応した商品価格の改定
- ・キャッシュレス決済連動のPOSレジへ切替たことによる顧客サービスの上昇
- ・円安効果による海外のお客様の購入単価の上昇 など

②【登閣証】販売について

令和4年3月に通年販売を開始した【登閣証】は今年度もお客様に好評をいただきました。

令和5年4月1日～令和6年3月31日 販売枚数 51,847 枚

③【ガシャポン】について

【野望(武将のフィギュア)単価 400 円】、【光る大阪城(単価 500 円)】に加えて、令和5年10月1日から、【家紋(単価 300 円)】を販売開始しました。家紋(全6種類)を模ったピンバッジで、日本のお客様だけでなく、海外の方にも多く購入いただきました。

【家紋(単価 300 円)】 令和5年10月1日～令和6年3月31日 販売個数 9,871 個

【野望(単価 400 円)】 令和5年 4月1日～令和6年3月31日 販売個数 12,894 個

【光る大阪城(単価 500 円)】 令和5年 4月1日～令和6年3月31日 販売個数 14,834 個

④ クーポン事業参画について

旅行促進施策及び、決済手段の多様化に対応するため、京都・大阪・神戸観光推進協議会 「令和5年度三都スペシャルクーポン」に参画し、JR 券利用の旅行客に付与される電子クーポンを、天守閣ミュージアムショップで利用いただきました。

クーポン利用期間 令和5年12月1日～令和6年3月31日

クーポン利用実績 上記期間中 92 件 (@500 円×92 件=46,000 円)

⑤ POS レジ刷新について(令和5年9月21日)

令和5年10月1日施行のインボイス制度に対応する様にPOS レジシステムを新システムおよび機器へ更新致しました。これと同時にレジと連動していなかった電子マネー、QR コード等のキ

キャッシュレス決済のレジ連動を実現し、決済スピード向上と決済方法を拡充させたことが売上増にも貢献しています。

9.その他

(1) 特別な取り組みや対応

① 消防訓練の実施

- ・令和5年12月25日に、大阪消防振興協会より2人派遣され、VRゴーグルを使用して、火災現場での煙の広がりを経験し、セルフ・レスキューについてご指導頂きました。
- ・令和6年3月27日に、通報訓練とエアークリア器での消火訓練をしました。
エアークリア器は、今回初めて使用し、水消火器と違い、屋内でも使用できることから全天候型での訓練計画が可能となりました。

② 新型コロナウイルス感染症への対応（特記事項）

令和5年5月8日からの感染症法第5類への移行を受けて、大阪市からの指導に基づき、お客様に対する検温・マスク着用をお願いを止めました。

③ 開館延長

(1) 閉館時間の延長

春季 令和5年3月25日（土）～4月9日（日）（1時間延長）

実施日数・・・・・・・・・・16日間

期間中の入館者数・・・・111,826人（1日平均6,989人）

開館延長部分の入館者数・10,068人（1日平均629人）

GW 令和5年4月29日（土）～5月7日（日）（1時間延長）

実施日数・・・・・・・・・・9日間

期間中の入館者数・・・・59,453人（1日平均6,606人）

開館延長部分の入館者数・4,550人（1日平均506人）

夏季 令和5年7月15日（土）～8月31日（木）（1時間延長）

実施日数・・・・・・・・・・46日間（8月15日臨時休館）

期間中の入館者数・・・・315,665人（1日平均6,863人）

開館延長部分の入館者数・20,379人（1日平均443人）

(2) 開館時間の延長

夏季 令和5年8月11日（金）～8月15日（火）

実施日数・・・・・・・・・・4日間（8月15日臨時休館）

期間中の入館者数・・・・31,808人（1日平均7,952人）

開館延長部分の入館者数・759人（1日平均190人）

大阪市と協議のうえ、実験的に上記5日間の開館時間を30分早め、8時30分から開館しました。

④ 夏季の改札前券売機待ち列に対する熱中症対策

お客様をはじめ、警備スタッフ、改札スタッフの健康面も考慮し、令和5年8月11日から同年9月30日まで、改札前にテント3張り（116.64㎡）を設置しました。

(2) 来館者サービスの向上

- ① 身体障がい者や高齢者等社会的弱者など、さまざまな方がより安全に利用できるよう、設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。
- ② 1階インフォメーションで貸し出している4ヶ国語（日本語・英語・中国語・韓国語）対応の音声ガイドは引き続き、感染予防対策を行いながら貸出を行いました。音声ガイドコンテンツ拡充業務については、新収蔵品を含む天守閣復興100周年にむけ、再建当時の資料コンテンツも選定し40点×4語を制作しました。
- ③ 文化財展示解説などの外国語表記や音声合成アプリを活用し館内放送の多言語化に取り組み、より聞き取りやすい館内案内の充実を図りました。
- ④ 入館者の増加(混雑)対策及び観覧者マナーの改善策
改札まわりの混雑や人流整理のため、アルミバリケードの設置、大型の看板の設置
- ⑤ 人権研修を2回実施。
令和5年9月に、総務省のホームページに「インターネットと上手に付き合おう！」という内容のYou Tube動画があり、フェイク動画やネットでの誹謗中傷の怖さなどについて学びました。令和6年3月には、内閣府のホームページより、令和6年4月から施行される障がい者差別解消法の改正法について、上期同様You Tube動画で学びました。
- ⑥ 個人情報の開示・訂正・利用停止などの手続き専用ダイヤルの継続、および周知文書「お客さまの個人情報のお取り扱いについて」の館内4箇所への設置を継続。（改札・インフォメーション・1階ミュージアムショップ・2階東事務所）
- ⑦ 夏季の避暑対策として改札から天守閣内への階段通路にドライ型ミストを設置。
〔令和5年7月1日～9月30日〕。
- ⑧ 落とし物、迷子等のご案内の際の多言語対応として、平成31年度より正式導入したタブレット端末を用いて多言語対応の定型文を使用した館内放送アプリの活用を継続。

(3) 利用者満足度の把握・利用促進策

- ① 満足度調査の実施
大阪城天守閣入館者を対象に団体客・個人客の発地や大阪城の認知度、情報源、満足度などの来場者調査を令和5年10月27日～10月29日に実施しました。
- ② 苦情への対応等
各担当で受けた苦情や要望等をメールや連絡会議等を通じ常に情報共有し、改善に役立てました。
- ③ 施設利用促進への反映
大阪のシンボルである大阪城天守閣に、国内外から利用促進・誘致宣伝策として、次の事業を行いました。
 - ・大阪城公園で開催されるイベントとの連携
 - ・季節に応じた自主事業によるイベント開催
 - ・諸団体実施の内外へのプロモーションへの参加や提携
 - ・大阪城天守閣開催事業のプレスリリースや大阪市・区ほか関係団体の情報発信媒体、観光雑誌等への情報提供、交通機関等と連携した広報・宣伝

- ・ホームページの随時更新によるイベント・展示等の情報発信
- ・ネットを利用したチケット販売は 212,007 人となり、前年度より 196,665 人増加。
- ・大阪市高速電気軌道(株) (Osaka Metro)、西日本旅客鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)、大阪水上バス等交通機関との連携による入場割引、企画チケットの取扱い実施。〔入館者数 73,795 人〕
- ・旅行会社等との観光券やクーポンの取り扱い契約やオプションサービス企画への参画による集客促進〔入館 80,786 人〕
- ・大阪周遊パスの入館者は 515,695 人となり、前年度の 135,358 人の 3.8 倍。2018 年度 671,251 人に対し、76.8% 回復

(4) 自主事業

令和 5 年度は、ゴールデンウィークのイベントを行いませんでした。夏は、令和 4 年度に引き続き七夕イベントを実施し、小天守に笹を設置して来館者に短冊を書いていただきました。秋・正月は、昨年度コロナ禍で先行きが不透明であることから実施を見合わせていた野外イベントを復活させました。

① 季節ごとの集客イベント

a. 「大阪城の七夕～天守閣で願いをこめて～」(令和 5 年 7 月 5 日～7 月 7 日)

小天守に笹を設置し、入館者に願い事を書いた短冊を飾っていただきました(各日先着 2000 人としていたが、3 日間で 4,000 人程度の参加となりました。)

b. 「大阪城の秋まつり 2023」(令和 5 年 11 月 4 日・11 月 5 日)

- ・火縄銃演武(国友鉄砲研究会)
- ・トークショー「長浜城と大阪城の歴史」(長浜城歴史博物館館長 福井智英・大阪城天守閣館長 宮本裕次)
- ・PR タイム 大阪城天守閣「特別展 上方の家康」のみどころ(大阪城天守閣学芸員 岡嶋大峰)
- ・堺すずめ踊り(仲間巢連)
- ・伊賀忍者ショー(伊賀忍者特殊集団 阿修羅)
- ・ゆかりの地の魅力展[伊賀上野 DMO、滋賀県近江八幡市・竜王町]
- ・「豊臣石垣プロジェクト PR ブース」(大阪市)

c. 「大阪城天守閣の満 92 歳」を記念して登閣証明書を配布

令和 5 年 11 月 7 日にお越しの方に先着で登閣証明書をお渡ししました(準備数: 7000 枚/配布数: 7285 枚)。

当日は 19 時、20 時、21 時から、それぞれ約 3 分間特別プログラムによるカラーライトアップを実施しました。

d. 「ちょろけんと大神楽」(令和 6 年 1 月 2 日・1 月 3 日)

- ・祝芸・獅子舞(東西屋社中)
- ・ちょろけん(東西屋社中)
- ・国指定重要無形民俗文化財 伊勢大神楽(伊勢大神楽講社 山本勘太夫社中)

e. 「桜色ライトアップ」

さくらの開花発表日に「桜色」ライトアップを実施しました。(令和 6 年 3 月 30 日)

② 観光 PR 出展

a. 「大阪・お城フェス 2023」【大阪市】（令和 5 年 8 月 11 日～8 月 12 日）

特別協力：大阪城天守閣

配布物：①大阪城総合パンフレット②櫓公開チラシ③天守閣夏の展示／企画展示
チラシ④夢募金チラシ⑤夏のお知らせ（各 2000 部）

物販：大坂築城丁場割図、『テーマ展 豊臣大坂城史』、石垣タオル（売上 209,200 円）

石垣募金：募金金額に応じて協力者にメダル・石垣タオルを進呈（合計 406,226 円）

b. 「お城 EXPO2023」【横浜市】（令和 5 年 12 月 15 日～12 月 17 日）

配布物：①大阪城総合パンフレット②天守閣企画展示チラシ③櫓公開チラシ
④参城めぐりマップ⑤ふるさと寄附金チラシ⑥夢募金チラシ
⑦石垣公開施設チラシ

物販：『テーマ展 豊臣大坂城史』、『特別展 上方の家康』（売上 38,800 円）

石垣募金：募金協力者にメダルを進呈（合計 166,000 円）

5. 駐車場にかかる事業報告書

令和5年度も引き続き城南バス駐車場及び大阪城公園駅前駐車場、森ノ宮駐車場の運営を行いました。インバウンドの高い需要、新型コロナウイルスの5類移行により、バス駐車場の売上は2018年度に次ぐ過去2番目の売上となりました。また普通車駐車場（森ノ宮・大阪城公園駅前）は個人旅行客による利用が伸び、利用台数・売上共に過去最高を達成しました。特に需要の高い森ノ宮駐車場については満車になる事も多く、桜シーズン等には入場待機列が森ノ宮交差点に影響を与える場合もある為、2024年1月～2月に改修工事を行い、駐車台数は100台から143台に増やしました。

令和5年度駐車場利用状況

(消費税別、千円以下四捨五入)

	森ノ宮駐車場		大阪城公園駅前駐車場		城南バス第1駐車場		城南バス第2駐車場	
	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)
4月	12,129	11,181	11,325	12,941	4,720	14,020	2,893	10,904
5月	9,701	8,984	9,737	11,108	3,441	10,004	2,171	7,991
6月	8,315	7,624	7,349	9,031	3,196	9,527	2,048	7,644
7月	9,618	9,444	9,457	12,380	2,655	7,795	1,537	5,801
8月	11,192	11,029	10,800	13,856	2,351	6,894	1,400	5,460
9月	9,799	9,057	9,476	11,816	3,309	9,583	1,882	7,230
10月	10,856	9,921	9,537	11,573	5,395	15,888	3,531	12,720
11月	11,586	10,914	11,025	12,967	5,184	16,138	3,668	13,538
12月	11,549	10,411	9,593	10,556	4,070	11,781	2,948	11,061
1月	7,443	6,435	8,885	9,541	3,422	9,673	2,256	8,705
2月	5,352	4,597	10,428	11,105	3,785	11,262	2,390	9,076
3月	13,045	12,368	9,759	11,055	5,747	17,515	3,632	13,772
合 計	120,585	111,965	117,371	137,929	47,275	140,080	30,356	113,902

6.大阪城音楽堂にかかる事業報告書

大阪城音楽堂の利用は、令和5年5月8日の新型コロナウイルスの5類移行の前から活気を取り戻していましたが、イベント全般の復活もともない夏場の利用を中心に利用が増えました。

主催イベントとしては、今年で2回目となる「大阪城音楽堂フェス」を5月14日(日)に開催、1,500人のお客様に楽しんでいただきました。

今年度は、予定された大阪城音楽堂と大阪城パークセンター（旧音楽団事務所）の（大阪市による）外壁改修、屋上防水工事のために令和5年11月6日より令和6年3月31日まで休館となりました。その間にパークセンターの駐車場のアスファルト、門扉の補修も行われました。外壁工事などで11月上旬から3月まで休館となりましたが、令和5年7月の売上げは歴代2位、また年度売上も歴代2位となりました。

*利用コマ数は、日中1コマ、夜間1コマとし、同じ団体が終日利用した場合、2コマとして計算しています。

	音楽堂利用回数 (準備・撤収含む)	音楽堂 利用コマ数	リハーサル室 利用回数(音楽堂利用者含む)	リハーサル室 利用コマ数	音楽堂 来場者数
令和5年4月	11回	22コマ	11回	22コマ	13,464人
5月	15回	29コマ	15回	29コマ	10,422人
6月	11回	22コマ	12回	22コマ	11,263人
7月	22回	44コマ	19回	38コマ	25,213人
8月	19回	38コマ	15回	30コマ	15,437人
9月	9回	18コマ	9回	17コマ	10,636人
10月	12回	19コマ	13回	20コマ	14,251人
11月	2回	4コマ	0回	0コマ	642人
12月	0回	0コマ	0回	0コマ	0人
令和6年1月	0回	0コマ	0回	0コマ	0人
2月	0回	0コマ	0回	0コマ	0人
3月	0回	0コマ	0回	0コマ	0人
合 計	101回	196コマ	94回	178コマ	101,328人

*利用コマ数は、日中1コマ、夜間1コマとし、同じ団体が終日利用した場合、2コマとして計算しています。

7. 大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書

大阪城西の丸庭園は大阪城公園の中でも歴史文化財を有する整備された有料庭園として、また市民の憩いの場として、今年度も多くの市民の方にご利用いただきました。まだ西の丸庭園を訪れたことの無い方に来園していただく為、複数計画した魅力向上事業は、4年ぶりに開催された観桜ナイトに始まり、11月下旬から2月の大阪城イルミネージュ、令和6年3月から4月の観桜ナイトと、予定通り開催しました。西の丸庭園のご来場者数は下記の通りです。

また、大阪迎賓館は、平成28年5月から予約専用のレストランとして事業を開始、G20効果で認知度も高まり西の丸庭園の新たな魅力となりました。豊松庵の活用に関しては大阪迎賓館利用者にお茶の提供をご案内したところ好評で、利用者の拡大につながりました。大阪迎賓館につきましては、新型コロナウイルス感染によるキャンセルはなくなりましたが、宴席あたりの平均人数の減少、また、企業関連の宴席の減少については、まだ少し影響が残りました。

令和3年度末より開始した、西の丸庭園閉園時間に限った、大阪迎賓館でお食事のお客様への、芝生上の席でのデザート提供オプションは好評につき継続。令和5年3月末から、新たな魅力向上事業として、豊松庵にて、一般来園者向けに抹茶とお菓子を提供する日を設定。市民ならびに国内外からの観光客に多数ご利用頂き、とても好評でした。来期以降もあらかじめ開催期間を設定し、継続していく予定です。

1月13日から3月17日までで実施した西の丸庭園利用者アンケートに94件の回答がありました。西の丸庭園の管理運営について、満足が57件(60.6%)、やや満足が30件(31.9%)と合わせて87件(92.6%)が満足との回答でした。ほぼ大阪城イルミネージュ開催期間中であつたにもかかわらず、イルミネーションへの否定的なご意見は0件、電車で広告してはとのご意見が1件と、冬のイベントとしてお客様にご理解を頂けていると感じました。

月		西の丸庭園	豊松庵
令和5年	4月	55,661人	16件
	5月	21,366人	14件
	6月	10,422人	12件
	7月	10,860人	7件
	8月	10,841人	10件
	9月	13,072人	13件
	10月	25,732人	15件
	11月	28,954人	14件
	12月	6,538人	8件
令和6年	1月	5,571人	5件
	2月	6,928人	9件
	3月	28,715人	16件
合計		224,660人	139件

(※有料入園 188,710人、無料入園 35,950人)

令和5年度実施 西の丸庭園 集客事業

※PMO 主催事業

・櫓特別公開 2023-2024 (西の丸振替分)	4月1日～5月7日 7月15日～8月20日 9月16日～11月26日 3月16日～3月31日	52,474 人	※土日祝のみ
・謎解きゲーム (第9弾:徳川家の威信を見せよ) (第10弾:徳川慶喜の信念)	4月1日～4月30日 11月2日～3月31日	2,927 人	

※迎賓館利用者

見学・打合せ入園含む	4月1日～3月31日	16,120 人	
------------	------------	----------	--

※その他

公益財団法人人材普及振興協会	4月5日	284 人
企画特別チケット	4月	16 人

令和5年度大阪城西の丸庭園、豊松庵、迎賓館、収入

※無料入園者数 35,950 人

項目	区分		積算内訳		合計金額	
					税込	税抜
西の丸庭園 運営事業	入園料 収入	・一般(有料)	39,611 人	7,838,960 円	7,126,338 円	
		・一般(周遊パス)	34,569 人	5,339,008 円	4,853,646 円	
		・一般(アソビュー)※未入園分		4,714 円	4,660 円	
		・企画イベント(有料)	75,469 人	20,246,410 円	18,405,838 円	
		・企画イベント(周遊パス)	22,941 人	5,782,525 円	5,256,842 円	
		・迎賓館利用者収入	16,120 人	2,953,880 円	2,685,351 円	
		※前期繰越分		88,800 円	80,728 円	
	合計		188,710 人	42,267,690 円	38,426,796 円	
西の丸運営事業 合計			42,267,690 円	38,426,796 円		
豊松庵	使用料(空調使用料含む)		139 件	4,386,200 円	3,987,461 円	
	呈茶サービス		4 日間 159 人	12,177 円	11,070 円	
大阪迎賓館	使用料※施設整備協力金含む		342 件 15,067 人	49,039,727 円	44,581,570 円	

露店系催事 売上	観桜ナイター期間 ケータリングカー出店	R5/4/1-9 R6/ 3/22-31	572,258 円	520,235 円
合計			96,278,052 円	87,527,132 円

※無料入園者数 35,950 人

令和 5 年度大阪迎賓館売上実績

月		件数	人数	売上（税抜）
令和 5 年	4 月	39 件	1,687 人	80,917,726
	5 月	38 件	1,538 人	74,349,494
	6 月	27 件	1,284 人	63,067,529
	7 月	21 件	1,001 人	37,363,411
	8 月	21 件	826 人	40,508,257
	9 月	33 件	1,692 人	77,557,866
	10 月	35 件	1,459 人	73,521,112
	11 月	31 件	1,326 人	67,530,103
	12 月	23 件	990 人	44,272,803
令和 6 年	1 月	18 件	803 人	20,282,166
	2 月	24 件	899 人	52,246,723
	3 月	32 件	1,562 人	80,012,964
合計		342 件	15,067 人	711,630,154

8. 大阪城野球場にかかる事業報告書

大阪城野球場は、コロナの影響を受けながらも、令和5年度も多くのご利用をいただきました。

予約窓口業務

大阪市が運営する会員制の施設予約システム(オーパスシステム)上で利用予約と、料金の支払いが完結しますが、会員でなくても大阪市に在住、在勤、在学の方は利用可能であり、その人たち向けの窓口業務を行っています。令和5年度は、一般利用件数(1,001件)のうち、窓口直接受付けは(349件)で、およそ35%となっています。

使用状況の確認と維持

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、感染拡大防止を理由としたキャンセルの受付が終了となりました。又、熱中症警戒アラート発令を理由としたキャンセルを新たに認める事となりました。全体としては、平日午後の一般利用が増えた結果、利用件数が1000件を超えました。維持管理では整備用土の継続的な敷均しを行い、不陸調整、水たまりの改善に努めました。

<過去の利用状況との比較>

(単位：利用コマ数)

	令和4年度			令和5年度		
	一般利用	整備・工事	小計	一般利用	整備・工事	小計
4月	62	3	65	89	0	89
5月	84	0	84	90	5	95
6月	83	4	87	72	2	74
7月	84	12	96	101	8	109
8月	79	5	84	82	1	83
9月	108	0	108	117	21	138
10月	146	9	155	71	5	76
11月	60	2	62	72	0	72
12月	55	0	55	77	0	77
1月	43	0	43	60	0	60
2月	72	0	72	81	0	81
3月	80	0	80	89	0	89
合計	956	35	991	1001	42	1043

9. JO-TERRACE OSAKA にかかる事業報告書

JO-TERRACE OSAKA の事業は、令和 5 年度中に 2 店舗が新規オープンし、飲食店舗 17 店舗 物販店舗 3 店舗 ランナーサポート施設 1 店舗 フォトスタジオ 1 店舗 レストラン・ブライダル施設 1 店舗 ピラティススタジオ 1 店舗合計 24 店舗で運営を行って参りました。(令和 6 年 3 月末現在) 空き区画は D テラス 201 の 1 区画のみとなりました。令和 2 年 11 月より開始した大阪城オンラインショップ(EC ショップ) は現地に訪れることの出来ない方々への購入手段としてだけではなく、大阪城公園の情報発信の役割として徐々に効果を発揮してきており今後も集客の向上に期待しております。公園内施設等や周辺地域との連携については、JO-TERRACE OSAKA エリア内で秋祭りの企画等を実施することで利用者の増大が出来ました。また園内交通システムと店舗とのコラボ企画により双方の認知度向上や回遊性の向上にもつなげることができました。今後も園内利用者の利便性向上のために継続実施を行ってまいります。

令和 5 年度の店舗売上・施設利用者数は下記の通りです。

令和 5 年度 JO-TERRACE OSAKA 売上・利用状況

(消費税別)

	売上	利用者 (人)	備考
令和 5 年 4 月	282, 145, 317 円	113, 717	
令和 5 年 5 月	291, 837, 688 円	103, 327	
令和 5 年 6 月	213, 201, 996 円	79, 952	D テラス 102 新規オープン
令和 5 年 7 月	273, 135, 824 円	108, 819	
令和 5 年 8 月	274, 640, 625 円	112, 352	F テラス 202 新規オープン
令和 5 年 9 月	268, 171, 856 円	99, 610	
令和 5 年 10 月	307, 129, 456 円	106, 574	
令和 5 年 11 月	329, 419, 135 円	110, 150	
令和 5 年 12 月	247, 040, 454 円	96, 020	
令和 6 年 1 月	276, 994, 093 円	84, 129	
令和 6 年 2 月	293, 675, 043 円	93, 683	
令和 6 年 3 月	338, 574, 755 円	118, 204	
令和 5 年度合計	3, 395, 966, 242 円	1, 226, 537	

※利用者数は各店舗レシート客数になります。

JO-TERRACE OSAKA 運営状況

施設利用状況は、上期は、前半は全国旅行支援クーポンの名残やインバウンドの回復で来場者が増え、後半においても施設内の婚礼施設をはじめ、近隣施設の大阪城ホールでのイベントが順調に開催されることにより JO-TERRACE 各施設利用状況も大きく改善されていきました。下期に入りますと引き続きインバウンドの効果もあり JO-TERRACE エリアへの来場者数は更に増え、最終的には売上高・利用者数共コロナ禍前の 2018 年度実績を毎月上回る状況となりました。

令和 5 年度 JO-TERRACE OSAKA 収入

(消費税別)

関係店舗	項目	金額
JO-TERRACE OSAKA (A～F テラス) 21 店舗	使用料等	197,510,879 円
JO-TERRACE OSAKA (G テラス) 1 店舗	使用料等	83,225,856 円
直営オフィシャルショップ	売上原価益	37,534,746 円
主催イベント収入(秋祭り出店料)	出店料	2,621,546 円
収入合計		320,893,027 円

10. MIRAIZA OSAKA-JO にかかる事業報告書

旧第四師団司令部庁舎をリノベーションし、平成 29 年 10 月に新たな複合施設として誕生した「MIRAIZA OSAKA-JO」。1 階にカフェとお土産物ショップ、2 階 3 階にレストラン、屋上には、眺望の美しいテラスレストランを開設しています。地下には、日本のポップアートを代表するフィギュアを展示する「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」が徐々に知名度を高めています。

また、玄関口に観光情報を発信するインフォメーションを設置し、1 階南端には大阪城公園の歴史を解説した展示エリアを設けて、本丸エリアを訪れる人々へ情報を提供しています。

令和 5 年度は、ようやくコロナ禍から新しいフェーズに移行し、入館者数は大幅に回復しました。各店舗は、営業時間をコロナ前の時間に戻し、スタッフの確保に努めながら、売り上げを回復していききました。

3 月には、日本の桜のシーズンを目指すインバウンドが大勢公園を訪れ、コロナ禍前の賑わいが戻ってきました。

運営状況

① レストラン&カフェ

1 階には、喫茶・軽食を提供するカフェと、たこ焼きをメインにした飲食店を配置。2 階には、近代建築を生かしモダンな内装の中で、ランチやディナーをお楽しみいただくことができるレストランを配置しています。3 階のレストランは、コロナ禍以降、一般利用は休止し、主にウェディングの関連で使用しています。屋上のテラスレストランは、コロナ禍でもいち早く需要を回復していましたが、大阪城公園の名所の一つとして、国内のお客様とインバウンド両方に、コンスタントに利用をいただきました。各店舗は、材料費や人件費の高騰による価格の見直しにより、大きく売り上げを回復しました。

歴史的な近代建築というロケーションを活かした婚礼事業は、経営努力で受注数を大幅に回復し、サービスにも良い評価を頂いていますが、コロナ禍以降の婚礼規模の縮小傾向は、続いています。

また、バンケットルームを利用した大きな宴会やパーティーの需要も回復していません。宴会の自粛のルールが緩和されていない企業も一部あり、社会全体のマインドの変化を待っています。

② お土産物販売

1 階に「本陣」「忍屋」という 2 店舗が営業しています。インバウンドの来園増に比例して、大きく売り上げを回復しました。

「本陣」では、コロナ禍に国内客の開拓を意識し始めた人気アニメーション「名探偵コナン」のキャラクターの特設売場の催事を、2 年目も、春から半年間展開。1 年目を上回る需要で、さらに新たなお客様を MIRAIZA OSAKA-JO に呼び込むことに成功しました。

③ インフォメーション

1階ロビーの観光インフォメーションでは、大阪城公園の情報ははじめとし、大阪観光のお手伝いもできるよう幅広い情報を提供しています。天守閣のインフォメーションやJO-TERRACE OSAKA、パークセンターとも連携し、公園内の回遊性の向上を図っています。

コロナ禍から以前の賑わいに戻る中で、特に増加したインバウンドのお客様に対して、手助けになるよう努め、サービスの質を維持し対応しています。

④ 歴史情報等の発信

1階南端に設置した展示室「特別史跡・大坂城跡」は、大阪城公園の歴史と公園各所の見どころを解説・展示したエリアで、オープン以来、多くの来場者の方にご覧いただいています。今年度は、回復したインバウンドの姿が多く見受けられました。

展示室の隣の休憩エリアには、天守閣90周年の最後を飾った大型イベント「大阪城夢祭」の記念モニュメントを展示しています。

⑤ 体験施設

地下1階の南側の「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」は、少しずつ入館者数と売上を増やしています。海洋堂は、大阪のもののづくりの代表する企業の一つで、フィギュアの精巧さや造形センスは世界屈指の水準を誇り、そのブランド力は高く評価されています。日本のポップカルチャーを牽引してきた実績から、大阪・関西万博へ向け、インバウンドを含めた観光客のますますの集客増加を見込んでいます。

北側に、日本殺陣道協会による「殺陣」の体験施設については、年度を通して休業しました。経営面と、運営してきたスタッフの体制立て直しが難しく、新たな活用を社内で検討しています。

令和5年度 MIRAIZA OSAKA-JO 各店舗売上 および PMO収入

消費税別（単位：千円）

月	物販 (本陣・忍屋)	軽食 (ｸｰﾅﾞ・利休)	レストラン (T L O)	ウェディング バンケット	地下施設 海洋堂フィ ギュアミュ ージアム	計
4	88,371	22,386	29,300	109,721	10,220	259,998
5	80,824	20,685	20,150	112,086	8,781	242,526
6	73,813	18,831	19,079	63,056	6,914	181,693
7	98,791	22,542	32,417	42,351	9,273	205,374
8	88,108	21,336	28,050	56,152	10,804	204,450
9	67,732	21,718	17,250	82,393	8,498	197,591
10	80,227	24,159	23,553	115,919	9,153	253,011
11	72,784	21,540	20,553	141,834	8,517	265,228

12	71,140	22,121	15,402	94,490	8,250	211,403
1	55,543	20,672	6,009	58,136	7,641	148,001
2	59,149	21,533	9,118	72,287	8,693	170,780
3	143,132	27,669	26,582	112,306	12,658	322,347
合計	979,614	265,192	247,463	1,060,731	109,402	2,662,402

関係店舗	項目	PMO 収入（円）
MIRAIZA OSAKA-JO 5 店舗	使用料・共益費他	303,204,891 円
自販機販売手数料	売上	805,361 円
収入合計		304,010,252 円

MIRAIZA OSAKA-JO は、平成 5 年度を通じ、大阪城天守閣の観光需要の回復と共に、賑わいを取り戻すことができました。令和 6 年度は、コロナからの完全復活を示す局面に入り、各店舗・テナントと協力しながら、サービスの向上を高めて行きます。

11. 森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書

森ノ宮噴水エリアは5類移行前の時期を含め、年間を通して多くのお客様にお越しいただき、コロナ禍以前を超える賑わいとなりました。特に休日は、ボタニカルショーケースの芝生エリアやベンチなどでくつろぐ家族連れのお客様や海外観光客が多く見られました。

魅力向上事業により整備したローソン、アールベイカー、スターバックス、ボーネルンドプレイヴィルは、多くの来園者にご利用いただき、すべての店舗において売上・客数ともに好調に推移しました。ランナーや散歩に来られた近隣住民をはじめ、海外観光客も多く来園され、テイクアウトを利用して芝生エリアや噴水周辺で過ごされるお客様が見られました。今後も地域住民の憩いの場として、また海外観光客の大阪城公園玄関口として、皆様にとってより良いエリアづくりをしてまいります。

当初計画していた夜の回遊性については、JO-TERRACEとあわせてクリスマス装飾を行い、夕方から夜にかけて来園された方にクリスマスイルミネーションを楽しんでいただき、SNSにも掲載していただくなどとても好評でした。

		内訳（税別）	備考
収入合計（A）		32,952,000 円	ローソン除く
項目	委託運営収入(施設使用料)	32,952,000 円	
支出合計（B）		4,173,262 円	
項目	管理委託費等	1,873,271 円	
	減価償却費	662,644 円	
	共通費	1,637,347 円	
収支（A）－（B）		28,778,738 円	

12. COOL JAPAN PARK OSAKA にかかる事業報告書

令和5年度は、春と秋に劇団☆新感線の公演が1か月単位で開催、「テニスの王子様」の第4弾など2.5次元のコンテンツ、また駐大阪韓国文化院の舞踊やダンスなどの公演も実施されました。また「コロナ5類移行」に伴い企業の式典などビジネス利用も増えてきました。

今年度は、WWホール 181,060人、TTホール 106,730人、SSホール 81,650人と昨年度比112%の合計369,440人(前年度330,985人)の動員となりました。

	WW ホール	TT ホール	SS ホール	総入場者数
令和5年 4月	20,520	5,020	6,120	31,660
5月	7,550	7,880	6,060	21,490
6月	15,620	9,100	5,560	30,280
7月	12,380	10,970	6,050	29,400
8月	17,590	15,900	7,100	40,590
9月	3,510	6,540	5,320	15,370
10月	16,880	10,730	5,190	32,800
11月	26,340	8,250	7,200	41,790
12月	8,400	8,290	9,340	26,030
令和6年 1月	7,930	6,440	8,070	22,440
2月	23,980	5,190	7,410	36,580
3月	20,360	12,420	8,230	41,010
合 計	181,060	106,730	81,650	369,440

(単位 人)

13. 園内交通システムにかかる事業報告書

園内交通システムは昨年度に引き続き、来園者の利便性と周遊性向上のためロードトレインとエレクトリックカーでの運行を行いました。

令和5年度は外国人観光客の利用者数回復により、年間乗客数は昨年度比でロードトレイン220%増、エレクトリックカー201%増となりました。これは新型コロナウイルス拡大以前（平成30年度）の乗客数合計比で97%とほぼコロナ前並の結果となりました。また、エレクトリックカーの利用客数増による待機列解消策として、令和6年3月より従来車両よりも座席数の多い大型の新型車両を導入しました。

運行については、安全大会を2ヶ月ごとに開催し、乗客や来園者に対する安心安全への取り組みや接遇教育、スタッフ同士の意見交換などを実施し、課題の改善に努めました。またNP0法人与自然と協力して車いすのお客様の介助研修を実施しました。

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森ノ宮駅	4,290,364	13,332	4,157,636	12,765	4,710,909	14,070	5,858,636	17,741	5,729,818	17,393	4,944,545	14,616
JO-TERRACE前駅	2,104,909	6,769	1,794,273	5,609	1,642,545	5,077	1,979,636	6,163	2,488,727	7,955	2,181,273	6,632
極楽橋駅	4,355,455	14,080	4,223,636	13,328	4,962,545	15,359	6,047,818	18,851	6,068,909	19,122	5,793,455	17,630
豊國神社前駅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手売り合計	26,182		3,273		-7,455		-23,818		-16,545		56,182	
小計	10,776,909	34,181	10,178,818	31,702	11,308,545	34,506	13,862,273	42,755	14,270,909	44,470	12,975,455	38,878
B.Cクルーザー1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B.Cクルーザー2号	86,727	348	13,182	50	13,000	54	0	0	0	0	0	0
エレック4号	40,818	161	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エレック5号	1,284,091	4,977	1,427,455	5,573	1,429,909	5,416	2,000,636	7,553	1,924,727	7,277	2,172,818	7,958
Jクラシック1号	1,098,727	4,300	1,514,182	5,922	1,376,364	5,274	1,996,545	7,627	1,254,545	4,866	1,991,818	7,568
Jクラシック3号	850,909	3,418	641,000	2,478	547,000	2,113	1,202,909	4,634	1,427,636	5,506	1,176,818	4,485
エレック 駅スタッフ①	1,248,273	4,888	982,727	3,767	1,113,727	4,297	1,356,636	5,151	1,209,182	4,612	1,519,273	5,796
エレック 駅スタッフ②	652,273	2,548	158,091	613	318,727	1,184	212,273	821	106,818	415	42,091	164
小計	5,261,818	20,640	4,736,636	18,403	4,798,727	18,338	6,769,000	25,786	5,922,909	22,676	6,902,818	25,971
合計	16,038,727	54,821	14,915,455	50,105	16,107,273	52,844	20,631,273	68,541	20,193,818	67,146	19,878,273	64,849

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森ノ宮駅	5,503,455	16,580	4,571,818	13,990	4,919,636	14,935	4,262,000	12,891	4,017,727	12,325	5,192,364	15,721
JO-TERRACE前駅	2,181,455	6,783	1,986,545	6,302	1,925,091	5,908	1,668,364	5,217	1,561,636	4,947	1,919,273	6,126
極楽橋駅	6,048,909	18,820	4,798,909	15,246	4,107,091	12,397	3,739,273	11,478	3,516,182	11,155	4,673,818	14,755
豊國神社前駅	0	0	0	0	134,727	391	0	0	0	0	0	0
手売り合計	87,455		138,182		9,273		-5,455		2,364		24,364	
小計	13,821,273	42,183	11,495,455	35,538	11,095,818	33,631	9,664,182	29,586	9,097,909	28,427	11,809,818	36,602
B.Cクルーザー1号	0	0	0	0	0	0	866,273	3,387	0	0	140,727	539
B.Cクルーザー2号	0	0	0	0	0	0	132,091	507	0	0	585,545	2,299
エレック4号	0	0	0	0	0	0	0	0	609,182	2,369	743,545	2,892
エレック5号	1,926,091	7,129	1,672,909	6,379	1,707,727	6,544	1,198,636	4,625	551,000	2,112	380,636	1,447
Jクラシック1号	1,837,455	7,040	1,640,182	6,335	1,532,273	5,983	1,242,091	4,800	506,818	1,934	113,545	434
Jクラシック3号	540,364	2,102	489,636	1,907	1,057,091	4,087	712,000	2,751	610,545	2,373	537,818	2,113
エレック 駅スタッフ①	1,639,000	6,274	1,447,000	5,608	1,505,000	5,828	1,094,909	4,229	2,469,273	9,627	2,853,455	11,151
エレック 駅スタッフ②	215,636	840	119,909	479	226,727	896	0	0	875,818	3,430	1,133,364	4,409
小計	6,158,545	23,385	5,369,636	20,708	6,028,818	23,338	5,246,000	20,299	5,622,636	21,845	6,488,636	25,284
合計	19,979,818	65,568	16,865,091	56,246	17,124,636	56,969	14,910,182	49,885	14,720,545	50,272	18,298,455	61,886

	売上	人数
ロードトレイン	140,357,364	432,459
エレクトリックカー	69,306,182	266,673
合計	209,663,545	699,132

14. 施設・公園管理にかかる事業報告書

令和5年度は、新型コロナウイルスが5類移行に伴い、来園者も増えてきており、各施設及び園内の警備・清掃について、業務実施体制・頻度を検討しながら品質を担保しつつ対応を行いました。

近年、園内埋設給水配管の経年劣化による漏水が発生しており、昨年度に引き続き日常点検において早期発見に努め、迅速に修繕を実施しました。また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所については、枯葉や土による集水桝の詰まりに対しての集水桝、側溝の清掃を実施しました。

今後も実施計画に沿って日常点検及び定期点検を行い、その際に発見した不具合については大阪市公共施設マネジメント基本方針に準じた修繕を実施するとともに、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に改修・修繕を進めて参ります。

年間・月間作業実績

関係法令および各施設の維持管理の水準を遵守し、作成した年間・月間維持管理計画に基づき実施しました。

作業の計画・実績については、月例のPMO事業モニタリング会議にて報告し、承認を得たうえで進めて参りました。なお、各施設の主な作業実績・予定をワンペーパーにまとめた資料を作成し、会議での報告方法を行いました。

今後は、引き続き各施設・設備の適正な作業実施時期について検証し、作業計画を策定・見直して参ります。

日常点検及び定期点検

公園利用者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて巡視を実施し、施設及び設備の不具合箇所や不適正利用の早期発見に努めました。

日常点検について、月2回計16回（定期点検実施月は除く）実施により、園路不陸、園内看板破損、ベンチ不具合、トイレ設備不具合の早期発見、解消を行いました。

定期点検について、年2回実施し、点検時に発見した不具合箇所の整理及び報告書を作成しました。

公園内の園路について、経年劣化や根上がりによる不陸箇所に対して、随時補修を行い来園者への安全に努めました。広範囲で劣化している園路もあるため、大規模な改修に向けて大阪市と協議していきます。

トイレ汚物槽のポンプ故障等遺物つまりが発生の際は、迅速に設備対応、ポンプ清掃対応を行い、不具合解消を行いました。

清掃

園内清掃に関しては常駐する清掃業者の責任者との連絡を密にし、放置ごみの速やかな回収及び日々の清掃状況の確認・指導を行わせることで公園の美化に努めました。

公園トイレの清掃については、消臭効果に優れた洗剤を継続的に使用、来園者が増えてきたことに伴い、便器の異物つまりも多く発生しましたが、通管作業等を迅速に対応致しました。各トイレ内及び自販機周りはゴミが多くなる傾向がありますが、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。

また、大手門・多聞櫓・青屋門の軒下等に蜘蛛の巣、埃が付着し美観的に悪くなっておりました。特別史跡大阪城公園の玄関口ということもあり、きれいな状態に来園者を迎え入れるため、特別清掃を実施いたしました。

園内のボランティア清掃は、新型コロナウイルスの感染拡大の観点からお問い合わせ・受付時に注意喚起を行いながら受け入れを行い、市民と一体となった公園美化の推進を図って参りました。

今後も引き続き、来園者の利用状況・汚損状況を確認しながら、業務実施体制・頻度等の見直し、必要により特別清掃を計画・実施し、美化及び品質向上に努めて参ります。

警備

巡回警備については公園内を大きく3つのエリアに分け巡回を行い、不適切な公園利用及び明らかにその恐れがあると認められる者を発見した際には直ちに注意・制止し、適正かつ安全な利用を行うよう指導しました。(釣り、スケートボード、電動キックボード等の危険行為、犬のリード外し、ドローン飛行、楽器演奏、ビラ配布、無許可営業、他の公園利用者に迷惑となるような長時間場所を占用する行為等)

来園者の増加傾向に伴い、迷子、拾得物対応を迅速に行うことで、来園者へのサービス向上に努めました。

昨年度に引き続き、魚釣りに対して啓発看板の更新及び釣り人への注意と警告ビラの配布対応、園路を幅広く使用したスケートボードの注意を、休日・夜間を含め巡回を強化しました。

事件・事故が発生した際には直ちに現場に駆け付け、現場の保存と被害の拡大防止に努めるとともに、大阪市に速やかに報告しました。

放置自転車・ホームレス対策

公園内の放置自転車対策として、日々の巡回時に確認・警告札の貼付を行い、年間で44台の放置自転車を園内移動・保管し、大阪市に報告しました。

ホームレス対策としては、日々の巡回警備において状況を確認するとともに、実態調査・ヒアリングを実施し、都度大阪市に報告・共有しました。

「公園猫適正管理推進サポーター制度」にかかる対応ほか

公園猫適正管理推進サポーターからの報告書等の提出があった場合は受付を行い、大阪市へ適切に引き継ぎました。動物の愛護及び管理に関する法律に基づき動物の遺棄・虐待・身勝手な給餌行為(置き餌、撒き餌など)の取り締まりを行うとともに、これらの行為を行わせないよう注意喚起を行い、公園利用者への啓発に努めました。

バーベキュー対策

平成 29 年末より実施した BBQ の全面有料化により、無許可の BBQ 事業者による長時間の場所取りをしておける営業、大量に発生する放置ごみの問題がほぼ解消されてきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による自粛ムードの中において、令和 4 年の春までは BBQ は全面的に禁止といたしました。令和 5 年度は、記念樹の森にて、BBQ の全面有料化にて再開しており、花見シーズンには巡回警備による対象エリア以外の火気使用の警戒強化、声掛けを行いました。

光熱水使用実績

年間の光熱水（電気・水道・ガス）使用量のうち電気使用量について、昨年度からは新型コロナウイルスの 5 類移行に伴い来園者も回復傾向にありました。イベントや各施設の営業も平常通りにもどるとともに昨年度と比較して増加しました。（令和 3 年度：5,643 MWh、令和 4 年度：6,077MWh、令和 5 年度：6,940MWh）今後は、引き続き照明の点灯時間の最適化を検討し、使用量の削減に努めて参ります。

水道使用量に関しても、昨年度まではまだ少し新型コロナウイルスの影響が残っていましたが新型コロナウイルスの 5 類移行に伴い、来園者の増加によるトイレ等の使用、各施設の本格営業に伴い使用料は増加しました。（令和 3 年度：83,498 m³、令和 4 年度：90,800 m³、令和 5 年度：107,443 m³）

修繕実績

点検等の結果、異常を発見した施設及び設備は危険箇所の安全対策を行うとともに、速やかに手配を行い早期復旧に努めました。簡易な補修・修繕については園路不陸補修など内製化により、早期復旧及び費用削減を図りました。作業の実施にあたっては、危険防止のための作業エリアをバリケード等で囲い、公園利用者及び作業員の安全対策を講じました。（令和 3 年度：51 件-2,019 万円、令和 4 年度：50 件-3,100 万円、令和 5 年度：38 件-3,228 万円／税込）

公園内トイレの各汚水槽水中ポンプについて、経年劣化による故障に伴い、昨年度より引き続き交換を実施しました。引き続き故障・劣化したポンプについては、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に修繕を検討していきます。

廃棄物実績

来園者も昨年度より増加傾向となり、公園・各施設とも昨年度と比較して増加しました。引き続き公園内にはゴミ箱を設置せず、ごみの持ち帰りの呼び掛けを行いました。また、自販機周りはゴミが多くなる傾向があるため、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。

今後も、引き続き公園の美化を目的としたごみ持ち帰り等の啓蒙活動を推進して参ります。

要望・苦情

令和 5 年度は 72 件の要望・苦情を受け付けました。公園利用者、市民等より頂戴した要望・苦情は誠意をもって対応し、措置が必要なものに対しては原因究明と不具合解消に向けて取り組みました。

車両通行許可

令和5年度は9,700台分の車両通行許可を発行しました。通行許可にあたっては常に停止できる速度（最徐行）での走行や重量基準（積荷と合わせて8 t以下）などを遵守し、園内の安全確保に努めるよう指導しました。

占用許可の窓口としての対応業務

占用許可の対応窓口としてイベントの日程調整や安全管理等を主催者側と打ち合わせをしました。

行為許可

令和5年度の行為許可実績は1,042件 9,637,765円（税抜）となりました。

検討課題等

園地内の埋設給水管の老朽化及び木の根による圧迫等で配管からの漏水が多々発生しております。そのため、毎月の水道量を確認し、増加が見られる系統に対して迅速な調査により漏水箇所を特定し、修繕等の対応に努めます。

また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所があるため、枯葉や土による集水桝の詰まりに対しての集水桝、側溝の清掃を引き続き計画的に実施致します。一部埋設配管の破断が想定される箇所があるため、根本的な対策としての配管設備改修については大阪市へ予算要求を行って参ります。

15. 植栽管理にかかる事業報告書

令和5年度も来園者に対し、気持ち良く安全な公園の緑・草花景観を提供するために大阪城公園事務所と適宜打合せをし、緑地管理を行うことが出来たと考えます。それは来園者の声及び大阪市実査時不足の指摘が無かった事から判断出来ました。今年度も著名な造園家にご指導頂き、更に作業者の技術向上を試みたマツ、サクラ、ウメ、モモの管理方法(剪定、施肥、灌水等)によって樹形の向上が見られました。

しかし園内に約3,000本有るサクラは、数多く来て頂ける来園者の踏圧で根系土壤が固結することで透水及び通気が悪化し、多くが寿命を超えている事と合わせて樹勢が低下しています。そのため次年度からは、計画的に土壤改良を行っていきます。

昨年度に引き続き石垣、堀など大阪城公園特有の施設に対し格別の注意を払い管理を行いました。特に危険な枯れ枝、掛り枝について発見の都度対応、サクラの開花時期の前に集中的に撤去致しました。事業開始時より行っている剪定枝のチップ化は、一部敷き均し以外の有効利用を引き続き行っており植物発生材は剪定枝に落ち葉、刈り草を混ぜながら破碎しチップ化、熟成する事で活性堆肥とし、園内に敷きならす事で草抑え・土壤の膨軟化を促す事が出来ました。

事業計画に対して

(1) 留意事項

- ① 実施にあたり、関係法令等を遵守するとともに、仕様書に準じて年間・月間維持管理計画を作成し、モニタリング会議で大阪市に報告し、適切な時期・方法により行いました。
- ② 業務の実施にあたり来園者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて園内巡視・日常点検を行い、枯枝などの不具合等を発見した場合、適切かつ迅速に対応し、適正な公園利用、維持管理、安全対策に反映させました。しかし樹木個体が枯死した樹木や植栽は、優先順位を付けて対応致しました。
- ③ 作業にあたっては、危険防止の為作業エリアをカラーコーン、コーンバー、バリケード等で囲い、「作業中・立入禁止」であることを明示し、必要に応じ交通誘導員等を配置し安全対策につとめました。
- ④ 今年度も植栽管理において、徹底した安全管理をすることで第三者事故を含めた事故発生0件を達成する事が出来ました。
- ⑤ 剪定枝葉等の運搬にあたっては、飛散防止対策を講ずると共に過積載防止及び関係法令を遵守致しました。
園内管理車両は公園利用者に十分注意し、最徐行にて走行しました。
引き続き園内接触事故0件を目指します。
- ⑥ 管理対象植物の増数、撤去により減数が発生したものを「公園樹木増減表」で管理しまし

た。

- ⑦ 樹木管理にあたっては常に公園内の見通しを確保するために低木を部分的に 1m の高さに切り下げる等の作業を行い、景観の向上、事故や犯罪等の発生の抑制に努めました。大きくなり過ぎたヒラドツツジ等の低木は徐々に切り下げ適正な高さの管理を目指します。
- ⑧ 危険木、枯枝、掛かり枝の早期発見に努め、迅速かつ適切に除去して枝等の落下事故等の発生予防に努めました。また回収、運搬の際には積荷の飛散防止、荷台からの枝のはみだしに注意し、事故の発生予防に努めました。
- ⑨ 当該公園に植栽されたサクラ、ウメ、モモ、マツ等植物の特性を踏まえ、灌水、剪定、施肥等植物の良好な生育に必要な作業を、適切な時期に決定した方法で細心の注意をもって行いました。
- ⑩ 植物の残材処理については、所定の場所に集積しました。廃棄物の処理及び清掃に関する法律など、関係法令を遵守し、適切に保管・処分を行いました。なお、剪定枝等の処分について、大阪市建設局と協議のうえチップ(活性堆肥)化など、環境に配慮した処分に努めました。

(2) 管理の水準

① 剪定（高木）

- ・専門技術者を講師に招き、指導を受けた方法で樹種特性や樹勢に応じて剪定の必要性や度合いを見極め、適切な時期と方法で剪定を行いました。
- ・自然樹形仕上げを踏襲、基準とし、骨格枝を更新するなどの方法を活用して樹形を維持しました。
- ・マツの剪定においては、著名な造園家に指導を頂き、景観のレベルアップを図りました。
- ・ウメ、モモ、アジサイ、フジなど花木類の剪定においては有識者の指導を受け花芽の分化時期や着蕾位置に注意し、良好な開花を促す事が出来ました。
- ・樹種に応じて枯枝の除去や混みあった枝等の枝抜き（間引き）作業などを行いました。
- ・並木等、園路や広場など利用が多い場所は、特に落枝等の危険性を除去するとともに、景観面に配慮し、枯枝の除去及び枝抜きなどを適切に行いました。
- ・高所作業の災害発生を防止するため、手順書の作成等必要な安全対策を講じ、現場での作業を行いました。

② 刈り込み（中低木）

- ・低木類が大きく育ち、園路へのはみ出しによる通行障害や見通し不良など不具合があったため、部分的に大きく切り詰める作業を実施しました。
- ・西ノ丸庭園のヒラドツツジ等低木類の樹高を下げきれていない部分が見られる為、徐々に下げていく方法を講じます。
- ・密生箇所を刈り透かし、刈地原形を考慮しつつ、年間を通して美観を損ねないよう適切に

刈り込みました。

- ・ 美観を維持する為、主幹園路や掘沿いの刈り込みは連続性をもった景観保持に留意し、エリアごとに完成させてから、次のエリアに移りました。
- ・ 道路際や園路際で通行障害となる箇所及び施設等との隣接地においては、安全等に配慮し、刈り込みを適宜行いました。
- ・ 次期の開花を考え、生垣は適切な時期に樹形の整正を行うための刈り込みを行いました。
- ・ 花木類を刈りこむ場合は、花芽の分化時期と着蕾位置に注意して行い、開花させることができました。
- ・ 刈り込みの際は、植栽地内及び周辺の除草も併せて行い、ヤブガラシなどツル性の雑草については、出来る限り根から抜き取り除去しました。

③ 枯木撤去

- ・ 枯木の有無を日常的・定期的に点検し、早期発見と撤去に努め、倒木による事故等を未然に防ぎました。また作業にあたっては安全な作業領域を十分に確保し、事故等を未然に防止しました。
- ・ 枯損樹木の一覧表を作成し、順次除去を行っております。令和5年度は85本の枯損樹木の撤去を行いました。
- ・ 樹木撤去については、原則地切りしております。地切りにあたっては、来園者が躓かないよう地表面での切除に心掛け、出来ない場合は土をかぶせる事で段差を無くしました。
- ・ 抜根は根返り倒木したもの、史跡に影響のないもので実施しました。史跡エリアで抜根が出来ない場合は、地中切断または地際での伐採を行いました。
- ・ 根または幹の一部を存置する場合は、事故が生じないよう適宜対策を講じました。

④ 障害枝等剪定

- ・ 来園者や管理車両の通行等の障害となる枝や、枝折れによって落下するなど、事故につながるおそれのある枝は切除し、来園者の安全確保に努めました。
- ・ 枯枝の有無を日常的に点検し、早期発見と除去に努め、落枝による事故等を未然に防ぎました。

⑤ 病虫害防除

- ・ 農薬使用にあたっては、農薬取締法等の関係法令やメーカーの使用安全基準を遵守するとともに、害虫の早期発見に努め、使用を最小限にとどめるように努めました。
- ・ 農薬は使用時持参し、使用后持帰り保管することを徹底し、大阪城公園内に保管することはありませんでした。
- ・ 散布に際しては、「公園・街路樹等の病虫害・雑草管理マニュアル」（環境省水・大気環境局令和2年5月改訂）等を遵守するとともに、散布にかかる事前・事後の周知方法及び期間については、事前に大阪市建設局公園事務所の承諾を得ました。
- ・ 害虫発生時は、農薬を使用しない方法（剪定防除、捕殺、巣網剪除等）により防除を行いました。農薬使用時は、事前事後の告知等により来園者に周知の上、安全衛生対策を実施しました。

- ・病気発生の早期発見に努め、原因に応じた農薬を使用して早期に改善しました。なお、松枯病、PPV等の発生時には被害の拡大を防止する為の処置を迅速に行うこととしておりました。現時点において上記緊急性を要する事項は、確認されていません。
- ・平成28年度に当公園に発生したカシノナガキクイムシは、令和5年度も発生しませんでした。引き続き調査を行います。
- ・平成30年1月に特定外来生物に指定されたクビアカツヤカミキリについて、大阪府立環境農林水産総合研究所・生物多様性センターの指導を受け、目視により公園内のバラ科樹木の点検を実施しましたが、令和5年度もクビアカツヤカミキリの本体及びフラスは発見されませんでした。令和6年度は市民ボランティアの力を借り点検を実施していきます。

⑥ 灌水

- ・花壇、地被植物、芝生、花木、植栽樹等が枯損しないよう灌水を行いました。夏季の水分不足は防ぐことが出来たと考えます。また、特別園は従前より灌水回数を増やし、点検を行う事で水不足を防ぎました。

⑦ 施肥

- ・専門技術者を講師に指導を仰ぎ、方法を教示頂く事で、施肥を行う際の注意点、樹木特性や肥料の目的（寒肥、追肥等）を考慮し、効果的な時期、方法で施肥を行いました。

⑧ その他

- ・不要になった支柱及び添木撤去しました。令和6年度も一部残りを確認し撤去して行きます。
- ・支柱等の結束に使用する針金等は、尖った部分を落とす端部処理及び針金の先端が内側に向くような保護を適切に処理しました。

⑨ ウメ、モモの管理

- ・花後、早咲きから遅咲きの品種に合わせて翌年の開花に影響を与えないよう速やかに剪定を行いました。また樹形維持のために枝等の更新を行いました。令和5年度の開花状況は前年度同様充実しており、来園者も多く来て頂きました。ウメ、モモと共に写真を撮られる来園者も多く見られ、充実した開花状況となりました。
- ・開花前に整枝剪定を行い、樹形を整えました。
- ・昨年同様に梅林、桃園の管理については、とくに留意しました。管理マニュアルをリニューアルし、現場での剪定方法の指導強化を行いました。
- ・PPVの感染予防として大阪城公園梅林、桃園専用の剪定鋏、ノコギリを使用し、前後にはアルコール消毒を行いました。また、その道具を誰が何時使用したか履歴確認が出来るよう台帳管理を行いました。
- ・園路沿いは剪定回数を3回／年を守り、灌水の方法、回数にも留意し、適切な灌水を行いました。

⑩ マツの管理

- ・今年度も樹木全体や枝ごとの樹形及び樹勢を考慮して、適切な時期に剪定を行いました。

本丸地区、大手前広場等公園の入り口等来園者が多く目を引く場所は全て年内(12 月中)に作業を終えました。

- ・今年度も引き続き著名な造園家に指導を頂き、思い切った枝抜き、将来を見据えた切除位置の改良を行うと共に若い職方の指導、更にレベルアップをすることが出来ました。

⑪ 芝生管理

- ・刈り残しやムラが無いよう均一に刈り込み、除草は部分的に手抜き除草とし丁寧に抜き取りました。
- ・育成の為、エアレーション、目土散布、灌水、施肥等の作業を適切に行いました。
- ・西の丸庭園及び大阪城野球場の芝生管理は、年間を通して常に良好な状態を保つため、芝生の生育状況を把握し、芝刈り、病虫害防除、灌水、施肥、目土等を必要に応じて行いました。また芝刈りは、樹木、施設などに損傷を与えないよう注意し、刈り残しやムラの無いよう均一に刈り込みました。縁切りは、園路に「ほふく茎」が進入しないよう切り込みました。
- ・西ノ丸庭園に繁茂するシロツメクサについては、モニタリング会議でご指摘を頂き、刈込等の対応を致しました。引き続き適宜除草に更に尽力し増殖をしないよう管理致します。

⑫ 地被管理

- ・植樹帯等にある地被については、ごみ、雑草、落ち葉等の堆積に留意し、適正に管理しました。また、令和5年度も補植はありませんでした。

⑬ 花壇管理

- ・森ノ宮旧せせらぎ中央部分に花壇を増設しました。適切な管理を行い、四季折々の景観を演出していきます。
- ・園内の路地花壇、プランター等は常に美しく鑑賞できるよう年間計画工程を作成し、植替えを行いました。
- ・適宜、中耕除草、花がら摘み、灌水、施肥等の必要な作業を実施し、草花の良好な状態を維持しました。
- ・昨年度に続き、本年度も森ノ宮中央花壇は灌水、除草作業を「たね花の市民ボランティア」で行いました。令和6年度は新設の花壇も市民にボランティアに灌水、除草管理をしていただきます。

⑭ 野球場・太陽の広場等の整備

- ・野球場や太陽の広場等のメンテナンス作業を行う場合は、事前に利用状況等を確認し、年間のメンテナンス計画を作成して作業を行いました。作業の実施にあたっては、オーパスシステムに作業日時を登録し、施設利用者に周知しました。
- ・運動施設の機能性や安全性、快適性に配慮し、常に良好な状態を維持するよう努めました。
- ・必要に応じて、土入れ、不陸整正、集水桝清掃などを行いました。

⑮ 掘及び流れ等（自然形態の水景施設）の水面清掃

- ・掘の水面の環境保全、美観や景観保持のため、全域の藻や浮草等の状況を点検し、ボート

等の機材を活用して、除去作業は年1回（冬季）実施しました。また、藻や浮草の繁茂の状況に応じて、適宜、全域あるいはエリア別に同様の作業を行いました。特に6月に藻が発生し始めた時点で駆除することで大量発生を防ぐことができました。

- ・掘に面して陸地等から除去が可能な藻や浮草、浮遊ゴミについては日常的に除去作業を行いました。
- ・流れ等は、水道局の工事で水の流入を止めていた為、藻や浮草、浮遊ゴミの除去等清掃はありませんでした。
- ・日本庭園の池は落ち葉、ヘドロの清掃を実施し、昨年度の様に池の色が変色する事はありませんでした。また、定期的に年6回落ち葉の回収を行いました。

⑩ 空掘清掃

- ・空濠の環境保全、美観や景観保持のため、底面を含め全面、冬季に石垣に付着するつる草、雑草や雑木、ゴミ等の除去を行いました。また、雑草等の繁茂状況やごみの状況に応じて、適宜、全面あるいはエリア別に同様の作業を行いました。

⑪ 石垣清掃

- ・石垣の環境保全、美観や景観保持のため、石垣の間から発生する雑木や雑草、石垣に付着するつる草、ゴミ等の除去作業を行いました。全体を冬季に実施しました。
- ・石垣清掃実施時には、併せて空濠、濠の水面清掃を実施しました。
- ・石垣等の清掃にあたっては、2本のロープで作業員を確保し墜落災害の防止に努めました。

⑫ 公園の魅力向上

- ・森ノ宮エリアの店舗周辺と共に芝生広場やボタニカルショーケース、せせらぎ植栽帯の維持管理を積極的行いました。今後も公園の玄関として、また、さわやかな緑あふれる空間として相応しい管理を実施していきます。
- ・JO-TERRACE OSAKA 及び MIRAIZA OSAKA-JO、COOL JAPAN PARK OSAKA などの商業施設についても来園者に不快感を与えないように尽力し、周辺の植栽管理を実施しました。
- ・城南エリアの空いているパーゴラ（棚）でヒョウタンを栽培し、掛けを作る事と同時にできたヒョウタンを加工し、七夕、門松、クリスマス装飾に利用しました。
- ・「あじさい・うつぎ」の法面にアジサイを追加補植し、奥の散策路だけではなく園北側の園路からもアジサイが多く華やかに見えるようにしました。また、それが激しい降雨時に流れてしまわぬよう土留め柵を設けました。

⑬ 課題や今後の取り組みについて

- ・台風前、サクラの開花前を中心に枯損木、枯れ枝を集中的に切除、撤去する事で強風時等でも大きな枝が園路等に落下することなく幸いにも来園者が怪我をすることは有りませんでした。
- しかし、毎年新たに枯損木、枯れ枝は発生するため、十分な調査に心掛け安全な公園を提供したいと考えます。

- ・ 5年間評価の指摘にもあった特別園の枯れ老木化による樹勢の衰退を抑制するためにウメ、モモについては管理マニュアルをリニューアルし、手順に沿った管理を行うことで樹勢の維持を図り、有識者に管理の方法(剪定や施肥のやり方)を享受頂き、実施することで来園者に楽しんで頂ける空間を作ることが出来ました。
- ・ サクラについては引き続き樹勢の弱っている城南エリアと西の丸庭園内で順番に施肥及び枯枝の撤去を行いました。
- ・ 今年度も市民ボランティアの参画に尽力し、花壇の灌水や除草、花がらピンチ等の手入れを行っていただきました。市民参加による梅林、桃園、他園地内の開花情報をパークセンターに頂き、ホームページで発信する事で花植栽ボランティアの輪が広がりました。
- ・ 今後は更に枯枝の除去などに努め、来園者が安全に楽しめるよう今後も維持管理していきます。

16. 観光拠点化推進にかかる事業報告書

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染拡大も年度後半から落ち着いたこともあり、イベント等も増え、プロモーション活動も少しずつ実施したことで、来園者が少しずつ増えていきました。また、活気ある公園づくりを行うために周辺地域との連携や地域のボランティア活動との連携も徐々に増えました。

【1】プロモーションについて

大阪城公園の春と秋の公園全体のプロモーションとなる「大阪城 春まつり」に続いて紅葉/黄葉時期の「大阪城 秋まつり」を構築しパンフレットとWEB展開を構築しました。

観光PR出展では、例年のお城イベントの大阪お城フェス 2023(令和5年8月11日(金)~13日(日)開催 入場者数 7,887人)、お城EXPO2023(令和5年12月16日(土)17日(日)開催 入場者数 18,088人)に加えてツーリズムEXPOジャパン大阪・関西(令和5年10月26日(木)~10月29日(日)開催 来場者数 148,062人)にも出展しました。

いよいよオープンまで1年余りとなった「豊臣石垣公開施設」の告知。JRグループ6社が全国各地の自治体と協働で展開する観光宣伝事業「デスティネーションキャンペーン(DC)」(令和7年4~6月)の開催地が大阪府に決定となり、令和6年のプレDCのメニューとして「非公開櫓の公開」の方針となり、「乾櫓公開」のプロモーションもそうした場を借りて実施しました。

大阪城公園内のイベントとして、毎年7月に行う七夕では、MIRAZA大阪城前の笹を期間中ライトアップする試みや大阪城、豊臣秀吉のシンボルとして公園内で育てられた瓢箪を笹飾りに付けました。笹飾りには近隣のもりのみやQsモールも参加しました。瓢箪については、七夕以外でも、12月には森ノ宮噴水広場のクリスマスツリーや正月の桜門に設置された門松にも飾られ大阪城公園のシンボルの一つに育てられればと思います。

また、LED化された天守閣のライトアップを使って、11月7日の「天守閣のお誕生日」に特別点灯と、3月30日の桜の開花宣言日(西の丸庭園にある桜の標本木の開花)の夜に桜色にライトアップする2つの自主事業を行いました。

大阪城公園の大きな柱である「歴史」と「花と緑」を上手く組み合わせて、より公園全体での魅力のアピールと地域への親しみを造成して行きます。

【2】ホームページ関連について

梅や桜をはじめとする公園内の花や緑の情報については、引き続きボランティアの方からの情報も踏まえながらホームページやSNSからの発信は好評を得ており咲き具合の問い合わせ件数が減りました。また、「春まつり」「秋まつり」で情報をまとめ伝わりやすくしました。

【3】ボランティア活動等との連携について

- ・園内清掃について

週末を中心に公園の清掃を実施していただけるボランティア組織の方々と連携を図り、桜のシーズンの花びらや落ち葉などの多い紅葉シーズンについては、ごみ袋を提供し、花びら、落ち葉拾いにご協力いただいております。また、毎日本丸前広場にて活動しているラジオ体操関連の組織の方々とも連携の上、観光地としての美観活動とその後の維持管理についてもご協力いただいております。このように連携をさせていただくことで、ご家族、グループ等、多くの海外から観光客も含めてご来園者いただく方々に心地のいい空間を提供できるよう維持しております。

- ・堀の清掃について

堀についても、NPO 法人によるダイバーの協力の上で東外堀の(令和5年度は6月)に清掃活動を実施していただきました。

- ・植栽関連について

2カ月に一度自然環境復元協会と協力し、「大阪レンジャーズ」で植栽地のボランティア活動(ひこばえの切除、樹木に絡んだヘデラの切除、簡易な低木の剪定等)を行いました。昨年度同90名にご参加いただきました。

中央区「たね花」の卒業生を中心とした市民による花壇の灌水、人力除草を週2回行いました。昨年同様年間延べ約120人に参加して頂きました。

梅林クラブ改め植栽クラブによる、梅林・桃園等の開花情報の提供をPMOに対して頂き、梅林現地及びホームページへの掲載を行いました。またご提供頂いた資料を基に観梅用のチラシを作成し、来園者に配布しました。昨年同様年間延べ約350名にご参加頂きました。

【4】周辺地域等との連携について

ボランティア組織との連携では、大阪梅林倶楽部との梅林をはじめとする「花と緑」の開花、植栽状況の情報共有や案内での協力。大阪観光ボランティア協会との大阪城跡や櫓公開の来園者への説明案内を行いました。

周辺地域とは、大阪ビジネスパーク(OBP)や森ノ宮地区とは、毎月定例の会議で情報共有を行い、継続してお互いのイベントへの参加や連携を図っています。さらに、「もりのみやって」を通じて、大阪시가市民活動を支援する「総合ポータルサイト(シミポタ)」のシンポジウムもパークセンターで実施、市民活動応援の一助となりました。

大阪市内の大規模公園と連携する「大阪パークマネジメント事業者連携チーム」では、秋に「オータムウォーク」の名前で連携するウォークイベントを実施しました。

【5】櫓公開について

櫓公開は、大阪観光ボランティアガイドに定点案内をお願いして多聞櫓と千貫櫓を公開しています。今年度も、春、夏、秋の季節毎に土曜日、日曜日、祝日に絞って公開しました。

春の公開	令和5年	4月1日(土)～5月7日(日)	17日
夏の公開	令和5年	7月15日(土)～8月20日(日)	15日
秋の公開	令和5年	9月16日(土)～11月26日(日)	26日
春の公開	令和6年	3月16日(土)～3月31日(日)	7日

公開日数 65日

参考

2023年度	51,390人
2022年度	15,831人
2021年度	7,254人
2020年度	4,964人 新型コロナ
2019年度	84,227人
2018年度	105,435人 大阪北部地震 西日本豪雨 台風21号
2017年度	128,891人
2016年度	103,367人

【6】イベントの実施

大阪城公園の魅力向上のための賑わいづくり事業として各種イベント計画しておりました。年度始まりは実施できないものもありましたが、2回目の開催となった大阪城プロレス以降、多くのイベントが実施できました。大阪城プロレスは市民が気楽に会場に入れるイベントとして内外からの評判もよく、次年度も開催を予定しています。

夏には、本丸広場で「大阪城夕涼み茶屋」を47日間開催しました。記録的な暑さとなるなか、暑さ対策としてキッチンカーによるフード・ドリンクのサービスで来園者の喉を潤し、無料で誰でも利用できるテント・椅子・テーブルを毎日設営し、本丸に訪ずれた方々の休憩スペースとして提供しました。また、期間中毎日、大阪市環境局の「大阪打ち水大作戦2023」と連動し、大阪市の超高度処理水を利用した「大阪城打ち水体験」を朝と夕方に実施。主にインバウンドや子供たちに、江戸時代から続く日本の風習「打ち水」を、約4400人の方に体験していただきました。

秋には、天守閣の復興記念日となる11月7日から、「祝！復興天守閣満92歳 東大番衆小屋跡にぎわいイベント」を20日間、東大番衆小屋跡エリアで開催。初日の天守閣のお誕生日には、ジャズブラスバンドが天守閣前で生演奏を行いました。昭和6年の復興時の記録に沿い、「荒城の月」を演奏し、インバウンドからも大きな拍手を頂きました。

また、新たに太陽の広場で開催した「やきいもフェス」も、平日からたくさんのお客様に会場いただき、評判もよかったため、次年度も開催を予定しています。

イベント名	実施期間	集客及び 件数	実施場所	備考
・謎解きゲーム (第9弾:徳川家の威信を見せよ)	4/1～4/30	1,034 人	西の丸庭園 ほか	
・謎解きゲーム (第10弾:徳川慶喜の信念)	11/2～3/31	1,893 人	西の丸庭園 ほか	
・御座船	4/1～3/31	228,817 人	内堀	※貸切除く
・櫓特別公開 2022-2023	4/1-5/7 7/15-8/20 9/16-11/26 3/16-3/ 31	52,474 人	多聞櫓・ 千貫櫓	※西の丸 振替分
・大阪城プロレス	4/8・9(17,000 人) 3/30・ 31(28,000 人)	45,000 人	太陽の広場	
・東大番衆小屋跡にぎわいイ ベント	4/28-5/7	13,000 人	豊国神社前	
・クラフト餃子フェス OSAKA2023	5/2-5/7	247,000 人	太陽の広場	
・大阪城夕涼み茶屋	7/15-8/31	36,000 人	本丸広場	
・祝!復興天守閣92歳 東大番 衆小屋跡にぎわいイベント」	11/7-26	15,000 人	豊国神社前	
・やきいもフェス	11/29-12/3	110,000 人	太陽の広場	
・大阪城イルミネーション	11/22-2/26	70,326 人	西の丸庭園	
・シノビーもぐもぐパーク極上ラ ーメン&スイーツ	11/17-19、11/23-26	48,931 人 ※販売杯数	大阪城 公園駅前	
・観桜ナイトー2023	4/1-4/7	38,333 人	西の丸庭園	
・観桜ナイトー2024	3/21-3/31	14,381 人	西の丸庭園	
・大阪城森のバーベキュー2023	4/1-5/7	12,238 人	記念樹の森	
・大阪城森のバーベキュー2024	3/22-3/31	2,103 人	記念樹の森	

【ケータリングカー・露店営業】

・春のグルメ村	4/1－30	森ノ宮口
・桜のグルメ村	4/1－4/9	城南エリア
・新緑のグルメ村	5/3－6/28	森ノ宮口
・納涼グルメ村	7/1－8/31	森ノ宮口
・秋のグルメ村	9/1-10/31	森ノ宮口
・みのりのグルメ村	11/1-12/24	森ノ宮口
・寒梅グルメ村	1/6-2/29	森ノ宮口
・春のグルメ村	3/1-3/31	森ノ宮口
・桜のグルメ村	3/22-3/31	城南エリア

以 上